

令和3年度

事 業 報 告

社会福祉法人 典人会

令和3年度 社会福祉法人 典人会 事業報告

	報 告 内 容
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・4/1（木）入職式並びに辞令交付式（入職者2名、辞令交付者22名） <p>※ 感染症委員会開催（第1～2回）</p>
5月	<p>※ 感染症委員会開催（第3～4回）</p>
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・7日（月）第1回理事会において評議員選任・解任委員会委員を選任 ・7日（月）評議員選任・解任委員会において評議員7名を選任 ・23日（水）一般職員登用試験を実施（4名） ・24日（木）定時評議員会において理事6名及び監事2名を選任 ・24日（木）第2回理事会において理事長及び業務執行理事を選定 <p>※ 感染症委員会開催（第5～6回）</p>
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・30日（金）夏季賞与支給式 <p>※ 感染症委員会開催（第7～8回）</p>
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・23日（月）第3回理事会において経理規程の一部改正（勘定科目を追加）が承認される ・31日（火）第1回臨時評議員会において第1次収支補正予算が承認される <p>※ 感染症委員会開催（第9～12回）</p>
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・23日（木）新卒者採用試験及び一般職員登用試験を実施（各1名を登用） ・30日（木）第4回理事会において定款、就業規則、給与規程の一部改正 ・敬老会の開催 <p>ケアホーム「後ノ入」、特養「ひまわり」、ケアホーム「平」、ミニ特「つばき」、陸前高田拠点、末崎町デイサービスセンター、気仙デイ・ひまわりショート</p> <p>※ 感染症委員会開催（第13～14回）</p>
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・1日（金）グループホーム「ひまわり」再開所 ・4日（月）グループホーム「ひまわり」再開所式 ・14日（木）第2回臨時評議員会において定款の一部改正（基本財産の項目の追加）が承認される <p>※ 感染症委員会開催（第15～16回）</p>
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・30日（火）第5回理事会において定款細則、経理規程、公印規程、評議員及び役員等報酬規程の一部改正が承認される <p>※ 感染症委員会開催（第17～18回）</p>
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・8日（水）第6回理事会において定款、定款細則、就業規則、経理規程の

	<p>一部改正が承認される</p> <ul style="list-style-type: none"> ・16日（木）第3回臨時評議員会において定款の一部改正、第2次収支補正予算が承認される ・24日（金）冬季賞与支給式 ・29日（水）仕事納め式 <p>※ 感染症委員会開催（第19～20回）</p>
1月	<p>※ 感染症委員会開催（第21～24回）</p>
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・9日（水）第7回理事会において就業規則、経理規程の一部改正が承認される <p>※ 感染症委員会開催（第25～27回）</p>
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・17日（木）第8回理事会において給与規程、第3次収支補正予算、育児・介護休業規程の一部改正が承認される ・29日（火）第4回臨時評議員会において第3次収支補正予算が承認される <p>※ 感染症委員会開催（第28～29回）</p>

令和3年度 社会福祉法人 典人会 事業報告

I. 重点目標についての取り組み・評価

1. 介護保険制度への対応

重点目標	取り組み・評価
(1) 外部のリハビリ職、歯科医師等との連携により、利用者の自立支援・重度化防止に努める	<ul style="list-style-type: none">・陸前高田拠点に加えて、介護老人福祉施設「ひまわり」、ケアホーム「平」においても、外部のリハビリ職との協同により、利用者の自立支援・重度化防止・生きがい発見に努めた・これにより利用者の座る姿勢が良なったり、ベッド等への移乗がスムーズにできるようになった。職員も正しい技術を身につけることで、腰痛予防にも効果があった・来年度は事業所数を増やして取り組む予定
(2) 利用者、家族、職員が安寧に看取りを行えるよう取り組む	<ul style="list-style-type: none">・各事業所において、日頃から主治医や嘱託医、利用者とその家族、職員とで連携し情報共有することで、安心して日々を暮らし、また最期まで馴染みの関係を継続できるよう支援を実施・緊急時の対応方法、看取りのケアについての勉強会等を実施
(3) 介護事業所におけるICT化を普及促進するため、介護事業所間の情報連携に取り組む	<ul style="list-style-type: none">・介護事業所間での情報を共有し、連携していくため、共通したアセスメントの様式や情報シートの活用に向け、相談員部会を中心に行なったアセスメントシート「私を見て・話を聞いて・知って シート」の活用・オンライン面会、オンライン会議等、コロナ禍に対応した取り組みを実施

2. 利用者、家族、地域と共に暮らす（地域共生社会づくり）ための支援

重点目標	取り組み・評価
(1) いつでもどこでも安心して、かつ生きがいを感じられるような利用者の暮らしを支援する	<ul style="list-style-type: none">・各事業所において、取り組みを実施・利用者個別にアセスメントを行い、生活歴や趣味、嗜好を把握し、ご家族の協力も得

	ながら取り組んだ。外に出る活動や畠作業、竈ごはん、作品作り等を通じて楽しみや生きがいを感じることが出来る生活が送れるよう支援を実施
(2) 子どもからお年寄りまでが気軽に立ち寄れ、居心地のよい「場」づくりに努める	<ul style="list-style-type: none"> 今年度はコロナの影響を受けたが、「後ノ入」では、感染予防を徹底し、「食育」をテーマに学童との連携に努めた。来年度の山馬越拠点の「ひまわりカフェ」オープンに向けた検討会を実施
(3) 認知症の人と家族の支援を積極的に行う	<p>※別紙1- (1)・(2)</p> <p>【気仙ボケー座活動報告】参照</p> <p>【認知症の人と家族の会活動報告】参照</p>
(4) 地域の高齢者や子育て中のお母さんたちが介護現場で関わられるような体制を整える	<ul style="list-style-type: none"> 子育て中のお母さんや子供たちが、気軽に訪れるができるように、特養「ひまわり」2階にキッズスペースを設けた 入職されて家庭の事情や体調に合わせた就業時間で働いていただくなどライフワークバランスを大切にした体制を整えた 子育て中の方も家庭の事情に合わせた就業時間で働いていただいている、求人の際も、同様に働く範囲での職員募集を実施 各種イベント等に職員の子供、孫などが参加し、キッズボランティアとして活躍し、お年寄りに喜ばれた

3. 人材の確保と人財の育成

重点目標	取り組み・評価
(1) 人材確保及び定着に向けた取り組みを行う	<ul style="list-style-type: none"> 人材確保については、各種就職説明会に足を運び法人のPR活動を積極的に実施 コロナ禍であっても感染予防を徹底した上で積極的な職場体験の実施 夜勤業務の時間帯を見直し、通常の16時間夜勤に加えて、8時間夜勤を創設し、夜勤業務の負担軽減を実施 <p>※別紙2- (1) 【研修会・会議等への参加】参照</p>

(2) 働きやすい環境づくりに努める	<ul style="list-style-type: none"> 一般職員の登用を積極的に行ったり、リーダー手当を設ける、夜勤手当の見直しなど職員の待遇改善に努めた 各事業所の様子が把握できるように、毎日の稼働状況、職員の体調、トピックス等情報の共有に努めた
(3) 人財育成（人づくり）のため、同種事業所間交流を実施する	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍ということもあり、事業所間の交流は出来なかった。来年度は、感染予防を徹底したりこれまで通りの事業所間交流を再開できるようにする
(4) 人材育成プログラムの支援体制の導入を実施する	<ul style="list-style-type: none"> 人財育成を大切な目的とする人材育成プログラムに基づき、職員の自己成長を促すような評価や成長支援シートを活用し、面接・コミュニケーションを取ることでキャリアアップを支援することが出来た また、研修計画に基づき、介護支援専門員、介護福祉士の資格取得に向けた勉強会の開催等により支援を実施

4. 安定的な経営基盤の維持

重点目標	取り組み・評価
(1) 財政指標に基づく経営分析等を行うことにより、法人全体及び各事業所の経営状態を適切に把握する取り組みを実施する	<ul style="list-style-type: none"> 毎月の運営会議にて、収支の執行状況を把握し、健全運営の意識向上に努めた 経営会議にて法人全体の事業運営状況を把握し、経営分析を実施し、各所長に理解を促し改善に努めた
(2) 適正な会計処理をするための体制を整備し、計算書類等が、法令、ルールに従って正確に作成されるための取り組みを行う	<ul style="list-style-type: none"> 適正な会計処理のため、各種規定や規則に基づき取り組んだ 定期で開催される出納調査において、監事よりその都度、チェックや指導を受けながら取り組んだ。併せて、業務委託契約している税理士事務所とも随時連携を取りながら取り組みを進めた
(3) 利用者獲得に向けて職員が一丸となって取り組む	<ul style="list-style-type: none"> 毎月開催される運営会議等で、利用状況の確認と併せ、利用申し込み中で待機されている方の情報を共有する取り組みを実施

	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所間での情報共有を通して連携を図ることで、自事業所で受け入れができないても他事業所に紹介するなど、利用者が困らないよう取り組みを進めた ・デイサービスにおいては引き続きチラシを配布し、地域内の調剤薬局等への情報提供を隨時実施し、住民への啓発を続けている
(4)各事業所の地域ニーズ、稼働率等を見極めます。その上で各事業所のサービス形態を吟味します	<ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム「ひまわり」が、地域住民、法人職員の強い要望を受け、10月再開した ・グループホーム「ひまわり」再開にあたり、全面畳仕様とし、利用者や利用者家族、職員等にも落ち着くと好評を得ている
	<ul style="list-style-type: none"> ・顧問弁護士と協同することで、施設内で起きた介護事故の和解、不良建築問題の対応、契約書類等の内容の精査など、安定した法人運営に努めた

5. 災害に強い町づくりへの貢献

重点目標	取り組み・評価
(1) 近隣地区公民館等との防災協定の締結と日頃からの交流をはかる	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に向け福祉避難所として活用いただけるよう、日頃から伝えている ・コロナ禍ではあるが、感染予防を徹底した上で、地域交流スペースの活用ができるようになってきた <p>※別紙3-(1)【地域交流スペースの活用状況】参照</p>
(2) 防災計画を全職員が熟知し、地域との訓練を徹底する	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所毎に防災計画について、周知を図った ・防災訓練を定期開催 ・地域との訓練は行うことができなかった
(3) 典人会 DCAT（災害介護派遣チーム）の岩手県 DWAT（災害福祉派遣チーム）との連携を岩手県に提案する。YouTube での啓蒙活動も行う	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県災害派遣福祉チーム員登録研修に2名参加 ・引き続き YouTube での啓蒙活動を行った。今年度は2本の動画を作成

(4) 南海トラフ地震、都市直下型地震を想定しての、広域派遣訓練等のDCAT研修を実施する	<ul style="list-style-type: none">・DCAT熊本広域訓練を10/15～19の日程で行った・DCATサバイバル訓練を3/10～11の日程で行った・毎月11日にDCAT研修会を開催し、勉強会等を行った
---	---

II. 法人組織体制



III. 運営管理

1. 評議員会の開催

【評議員会】本期間に定時1回、臨時4回計5回開催され、議案事項は次のとおり

(1) 定時評議員会（令和3年6月24日開催）

議案第1号 令和2年度決算報告及び監事監査報告について

議案第2号 理事・監事の選任（案）について

(2) 第1回臨時評議員会（令和3年8月31日開催）

議案第1号 グループホーム「ひまわり」の創設に係る事業計画（案）について

議案第2号 令和3年度第1次収支補正予算（案）について

(3) 第2回臨時評議員会（令和3年10月14日開催）

議案第1号 定款の一部改正（案）について

(4) 第3回臨時評議員会（令和3年12月16日開催）

議案第1号 定款の一部改正（案）について

議案第2号 令和3年度第2次収支補正予算（案）について

その他 地域密着型介護老人福祉施設「つばきの丘」の修繕工事について

(5) 第4回臨時評議員会（令和4年3月29日開催）

議案第1号 令和3年度第3次収支補正予算（案）について

議案第2号 令和4年度事業計画（案）について

議案第3号 令和4年度収支予算（案）について

2. 理事会の開催

【理事会】本期間に8回開催され、議決事項は次のとおり

(1) 第1回（令和3年6月7日開催）

議案第1号 令和2年度事業報告について

議案第2号 令和2年度決算報告及び監事監査報告について

議案第3号 大船渡市介護予防・日常生活支援総合事業「デイサービスおたすけ」の運営規程について

議案第4号 理事・監事の選任候補者（案）について

議案第5号 評議員の選任候補者（案）について

議案第6号 評議員選任・解任委員会委員の選任について

議案第7号 定時評議員会の招集について

議案第8号 利用料徴収不能金について

議案第9号 グループホーム「ひまわり」の施工業者選定方法について

その他 ①医療法人勝久会からの借地の購入について

②地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」短期入所生活介護の利用者
死亡事故について

(2) 第2回（令和3年6月24日開催）

- 議案第1号 理事長の選定について
議案第2号 業務執行理事の選定について
議案第3号 大船渡市第8期介護保険事業計画に基づく介護サービス施設整備について
議案第4号 医療法人勝久会からの借地の購入について
議案第5号 社会福祉法人典人会クレジットカード取扱規程について

(3) 第3回（令和3年8月23日開催）

理事長及び業務執行理事職務執行状況報告

- 議案第1号 大船渡町字山馬越196番地1ほか7筆の土地購入について
議案第2号 グループホーム「ひまわり」の創設について
議案第3号 経理規程の一部改正（案）について
議案第4号 令和3年度第1次収支補正予算（案）について
議案第5号 第1回臨時評議員会の招集について

(4) 第4回（令和3年9月30日開催）

- 議案第1号 定款の一部改正（案）について
議案第2号 就業規則の一部改正（案）について
議案第3号 給与規程の一部改正（案）について
議案第4号 施設長等の任免その他重要な人事について
議案第5号 第2回臨時評議員会の招集について

(5) 第5回（令和3年11月30日開催）

- 議案第1号 末崎町字中野158番1ほか2筆の土地購入について
議案第2号 定款細則の一部改正（案）について
議案第3号 経理規程の一部改正（案）について
議案第4号 公印規程の一部改正（案）について
議案第5号 評議員及び役員等報酬規程の一部改正（案）について
議案第6号 陸前高田施設の損害賠償請求について

(6) 第6回（令和3年12月8日開催）

- 議案第1号 定款の一部改正（案）について
議案第2号 定款細則の一部改正（案）について
議案第3号 就業規則の一部改正（案）について
議案第4号 経理規程の一部改正（案）について
議案第5号 グループホーム「ひまわり」の施工業者選定方法について
議案第6号 地域密着型介護老人福祉施設「つばきの丘」の修繕工事について
議案第7号 令和3年度第2次収支補正予算（案）について
議案第8号 第3回臨時評議員会の招集について

(7) 第7回（令和4年2月9日開催）

- 議案第1号 令和3年度法人指導監査時の指摘事項に対する是正内容について
- 議案第2号 就業規則の一部改正（案）について
- 議案第3号 経理規程の一部改正（案）について
- 議案第4号 地域密着型介護老人福祉施設「つばきの丘」の修繕工事について

(8) 第8回（令和4年3月17日開催）

- 議案第1号 末崎町デイサービスセンター「にぎわい」の厨房改築について
- 議案第2号 給与規程の一部改正（案）について
- 議案第3号 令和3年度第3次収支補正予算（案）について
- 議案第4号 育児・介護休業規程の一部改正（案）について
- 議案第5号 令和4年度事業計画（案）について
- 議案第6号 令和4年度収支予算（案）について
- 議案第7号 小規模多機能型居宅介護事業所（仮称：吉浜）の建設について
- 議案第8号 施設長等の任免その他重要な人事について
- 議案第9号 令和3年度第4回臨時評議員会の招集について

3. 監査の開催

(1) 監事監査

令和3年5月27日開催

令和2年度事業報告・決算報告に関する監査

4. 出納調査の開催

(1) 令和3年4月22日開催

令和2年度3回（令和3年2月1日～令和3年3月31日）

(2) 令和3年10月22日開催

令和3年度第1回（令和3年4月1日～令和3年9月30日）

(3) 令和4年3月4日開催

令和3年度第2回（令和3年10月1日～令和4年1月31日）

IV. 会議・委員会

経営部門

1. 経営会議

(1) 第1回経営会議（令和3年5月19日開催）

【協議事項】

- ①令和2年度法人の運営状況について
- ②理事、監事、評議員の任期満了に伴う会議開催スケジュール等について

③その他

新型コロナウイルス感染症について、第8期介護保険事業計画について

(2) 第2回経営会議（令和3年7月22日開催）

【協議事項】

①事業運営状況、予算執行状況等について

②夏季賞与について

③大船渡市第8期介護保険事業計画に基づく介護サービス施設整備について

(3) 第3回経営会議（令和3年8月19日開催）

【協議事項】

①第3回理事会への提出資料について

②介護サービス施設整備及び運営事業者の決定について

(4) 第4回経営会議（令和3年10月14日開催）

【協議事項】

①事業運営状況、予算執行状況等の確認

②小規模多機能型居宅介護事業所「吉浜」について

③グループホーム「ひまわり」の運営状況について

(5) 第5回経営会議（令和3年11月4日開催）

【協議事項】

①陸前高田施設に関する損害賠償について

②理事会及び評議員会の開催について

③仕事納め、仕事始めについて

④つばきの丘の建物不具合について

(6) 第6回経営会議（令和3年11月25日開催）

【協議事項】

①陸前高田施設の損害賠償請求について

運営・管理部門

1. 運営会議

(1) 第1回運営会議（令和3年4月21日開催）

【検討事項】

①処遇改善手当額について

②新型コロナワクチン接種について

(2) 第2回運営会議（令和3年5月20日開催）

【検討事項】

①令和3年度人事考課について

②一般職員登用試験について

③5～6月開催の会議等について

(3) 第3回運営会議（令和3年6月18日開催）

【検討事項】

①一般職員登用試験（当日のスケジュール等）について

②岩手県立気仙光陵支援学校の実習生受け入れについて

③令和3年度人事考課について

④第8期介護保険事業計画に基づく介護サービス施設整備について

(4) 第4回運営会議（令和3年7月21日開催）

【検討事項】

①岩手県立気仙光陵支援学校の実習生受け入れ結果について

(5) 第5回運営会議（令和3年8月18日開催）

【検討事項】

①各事業所における人員配置について

②職務専念義務免除申請について

(6) 第6回運営会議（令和3年9月15日開催）

【検討事項】

①令和3年度10月人事について

(7) 第7回運営会議（令和3年10月20日開催）

【検討事項】

①介護老人福祉施設「ひまわり」空床ショート利用における苦情について

(8) 第8回運営会議（令和3年11月17日開催）

【検討事項】

①予算執行状況について

②人財育成「自己チェックシート」作成に伴う各事業所所長からのヒアリングについて

③今後の人事について

(9) 第9回運営会議（令和3年12月15日開催）

【検討事項】

①求人情報について

②カラソコ工委員会・介護事故防止について

③全体会について

(10) 第10回運営会議（令和4年1月19日開催）

【検討事項】

①年度末人事考課について

②有期雇用職員（嘱託）の更新等について

③令和3年度第3次収支補正予算編成に係るスケジュールについて

- ④令和4年度事業計画立案及び当初予算編成に係るスケジュールについて
- ⑤1月16日の津波警報の状況について

(11) 第11回運営会議（令和4年2月16日開催）

【検討事項】

- ①一般事業主行動計画策定について
- ②今後の人事について（スケジュール）
- ③介護職員待遇改善支援補助金について

(12) 第12回運営会議（令和4年3月16日開催）

【検討事項】

- ①一般事業主行動計画（案）について
- ②給与規程の一部改正（案）について
- ③育児・介護休業規程の一部改正（案）について
- ④人事について

2. 法人委員会

(1) 法人リスクマネジメント（事故防止対策）委員会

法人内各事業所より事故防止対策委員及び各種部会のメンバーが集まり活動を実施する。活動内容として、ヒヤリハット・事故報告書様式の見直し及び統一、集計表の作成。骨折事故が続いたため検討会を開催

活動実績：令和3年 7月12日（月）、9月20日（月）、12月13日（月）、
令和4年2月24日（木）、3月7日（月） 計5回実施
※各日とも16:00～17:00

(2) 法人財育成・研修委員会

- ・所長面談を年3回行い、法人独自の人材育成、評価シートを活用し職員一人一人の育成について検討
- ・職員の人材育成を目的とした研修会と感染症対策の知識を深める研修会を開催
- ・その他の専門研修の多くは、新型コロナウィルス感染症予防のため、人数を限定したオンライン形式や事業所単位での研修となった

活動実績：（令和3年度）

- ①入職者研修・前期（25名）
令和3年4月5日～7日、令和3年5月17日～19日
- ②入職者フォローアップ研修（23名）
令和3年7月9日
- ③看護職員対象専門研修（5名）
令和3年7月31日

④ 感染症対策研修 (20名)

令和3年9月24日

⑤ 入職者研修・後期 (25名)

令和4年3月21日～25日

(3) 法人防災対策委員会

近年相次いでいる大雨・台風災害による人的被害を未然に防ぐため、法人では平成28年度より災害レベル3（避難準備・高齢者等避難開始情報を避難開始情報）を判断基準と設定し、これまでも避難訓練や実際に避難を続けてきた

昨年度は、7月に災害レベル3の豪雨が発生し、それぞれの拠点において避難活動または地域受入の活動を行った。幸い大きな被害はなかったが実際の避難を訓練と捉えることでこれまで以上に精度を高めることに繋がった

災害派遣介護チーム（D C A T）の活動では、3月に宿泊訓練を実施し、派遣先での炊き出しの訓練や、熊本県から講師をお招きして熊本豪雨災害の経験に触れ、災害に対する意識を高く保ち続けることの大切さや、有事の際に連携して乗り越えることの重要さを改めて感じることができた

ケア・サービス部門

1. 専門部会

(1) 相談員部会【社会福祉士・社会福祉主事】

法人内各事業所より、デイサービスや特養（入所）、特養（ショートステイ）といった、異なる事業所の相談員が集まり活動を実施している。活動内容としては各事業所から持ち寄った事例について検討し、お年寄りの「暮らし」について相談員の視点で見つめなおすり、相談員ならではの日々抱えている悩みの相談等を行っている。また、2018年度に作成した「必携ノート」を読み合わせし、改めて相談員の役割について確認を行っている

活動実績：令和3年4月20日（火）、5月18日（火）、6月15日（火）、7月20日（火）、令和4年1月18日（火）、3月15日（火）

※計6回実施 各日とも14:00～15:00

(2) 介護支援専門員部会【介護支援専門員】

令和3年度介護報酬改定に伴い、各事業所の所属長及び介護支援専門員との情報共有を図った。他に、医療介護連携「未来かなえネット」の利用促進研修を行ったが、各事業所での利活用には至っていない。介護支援専門員受験対策模擬試験を実施したが、残念ながら法人からの合格者はいなかった。今後、法人全介護支援専門員で連携し、介護支援専門員の育成・資質向上を図るための研修会等を実施していくこととしている

活動実績：令和3年4月、6月、7月、11月、令和4年2月 ※計5回実施

(3) 看護部会【看護師・准看護士】

今年度も、新型コロナウイルス感染症の対策として、各事業所の管理者も参加し感染症対策委員会として開催。岩手県内、気仙管内の感染状況を常に把握し、必要以上に恐れることのないように、情報の共有に努めた。感染予防対策を徹底することで、外出・面会制限の緩和に取り組む

活動実績：令和3年4月13日（火）～令和4年3月23日（水）全29回実施

(4) 廉部会【厨担当者】

各事業所で厨を主として担っている職員が、食中毒についての講習会、お年寄りも食べやすい手作りおやつ作りなどを実践的に学んだ。また、長年取り組んできた食の歳時記を完成させ、日常の食事作りに取り入れている

※『食の歳時記』別添参照

活動実績：令和3年4月21日（水）、5月19日（水）、6月16日（水）、7月21日（水）、10月20日（水）、11月17日（水）、12月22日（水）、令和4年1月19日（水）、2月23日（水）、3月16日（水）
※計10回実施

(5) 介護員部会【介護福祉士他】

各事業所の介護リーダーで構成し、新職員への指導の仕方、利用者とのコミュニケーションの問題点等を検討している。予定通りに開催され、通所施設、入所施設、各自リーダーとしての悩みを共有することで相互理解が得られた

活動実績：令和3年6月17日（木）、8月25日（水）、10月27日（水）、12月22日（水）、令和4年2月23日（水）
※計5回実施

(6) 栄養士部会【管理栄養士・栄養士】

つばきの丘の栄養士不在のため、令和3年度の活動は行っていない

2. ケア・サービス向上勉強会

(1) 介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設（短期入所含む）

今年度は活動実績なし

(2) デイサービスセンター

気仙デイサービスセンター「ぬくもり」、「やすらぎ」、末崎町デイサービスセンターの3事業所。コロナ禍のため直接的な交流は実施できなかったが、地域情報や運営状

況について情報交換を行っている

(3) 小規模多機能ホーム

在宅ケアであって 24 時間 365 日切れ目のない柔軟なサービスを提供することができる唯一のサービスとして、コロナ過であっても利用者が住み慣れた地域で暮らし続けるという最大の目標を達成することができた。体調不良や入居によって稼働率が低迷したが、法人内 3 事業所が力を合わせて地域に広いアンテナを張り巡らせ新規獲得に勤めた

(4) グループホーム

新型コロナウィルスの影響により外出の機会を減らさざるを得ない状況となつたが、法人内 4 事業所がそれぞれ工夫を凝らし、生活の中での楽しみ事や食事を通して生活の質を上げる取り組みを行つた。また、ご家族とのつながりを保つべく感染症対策をしっかりと行った上で可能な限り面会の機会を作り利用者が安心して暮らせる場所づくりに努めた

(5) 居宅介護支援事業所・在宅介護支援センター

地域情報を共有し連携を図ることで、在宅介護支援センターでの相談受付により、介護サービス利用の必要な方がひまわり居宅介護支援事業所での新規利用につながつた。また、介護サービス利用を躊躇される方については、おたすけカフェやおたすけクラブ等での地域支援事業へのお誘いから始まり、必要なサービス利用につながつた

別紙1-（1）

【気仙ボケ一座活動報告】

令和3年度

令和2年2月9日（日） 第284回 一関公演 を最後に
新型コロナウイルス感染症の影響で、活動休止中

令和4年度 再開予定

別紙1-（2）

【認知症の人と家族の会活動報告】

(大船渡地区認知症の人と家族の会)

1. つどいの会

- ・毎月第3木曜日、おおふなぼーと（大船渡市防災観光交流センター）において定期開催。年間10回開催し（8・9月は感染防止対策のため休止）、延べ111人の参加があった
- ・活動内容は、認知症介護経験談やフリートーク、認知症ワンポイント講座、おはなしころりんによる回想法や軽体操、防災士・終活アドバイザーによる講座等
- ・コロナ感染防止対策に努めながら実施することにより、普段の生活でも感染予防への意識を高めることができている

2. 孫世代のための認知症講座

- ・大船渡市地域包括支援センターからの依頼により、市内4カ所の小学校（①令和3年6月2日赤崎小学校5年生、②6月18日大船渡北小学校6年生、③11月22日末崎小学校6年生、④12月23日大船渡小学校4年生）を対象に、寸劇を交えながらわかりやすく認知症サポーター養成講座を実施した
- ・年度末には、すでに令和4年度の講座依頼が小学校3カ所、中学校1カ所からあり、中学校については気仙ボケー座での活動予定としている

3. 認知症講演会への参加

- ・令和3年9月21日世界アルツハイマー記念講演会（陸前高田アバッセ）
- ・9月23日大船渡市認知症講演会はリモート（Zoom）開催ということで、ひまわり交流ホールに設営して仙台市在住の認知症専門医の講演を視聴している

(認知症の人と家族の会岩手県支部)

- ・令和3年9月21日、世界アルツハイマー記念講演会及び全国オレンジライトアップ記念事業を陸前高田市にて実施した
- ・電話相談事業の実施（月～金 9:00～17:00）
- ・会報の発刊（4回/年）

別紙2- (1)

【研修会・会議等への参加】

令和3年

4月 5日 社会福祉法人典人会 新人職員研修(受講者 14名)

～7日

4月 13日 第1回 感染症対策委員会

4月 14日 いわて地域密着型サービス協会会計監査(盛岡：河原)

4月 15日 いきいき岩手支援財団助成金打合せ(盛岡：内出)

4月 21日 社会福祉法人典人会 第1回運営会議

4月 27日 第2回感染症対策委員会

4月 28日 いわて地域密着型サービス協会第1回理事会(盛岡：内出、河原)

5月 7日 岩手医科大学医学部講義 (テーマ：認知症の人とその家族の暮らしを知る)

(盛岡：内出、熊谷(君)、金野)

5月 11日 第3回感染症対策委員会

5月 14日 岩手県主任介護支援専門員更新研修(江釣子：内出)

5月 14日 第1回 岩手県認知症介護実践者等養成研修事業に係る指導者打合せ

(盛岡：熊谷(君))

5月 17日 第1回「介護・保育・福祉の就職相談会」(盛岡：志田、戸羽)

5月 17日 社会福祉法人典人会 新人職員研修(受講者 11名)

～19日

5月 19日 第1回経営会議(内出、新沼、川原、志田)

5月 20日 社会福祉法人典人会 第2回運営会議

5月 25日 第4回感染症対策委員会

5月 27日 熊本県地域密着型サービス連絡会・研修会講師(熊本：内出)

～30日

6月 3日 甲種防火管理新規講習(釜石：佐々木(祐))

～2日

6月 7日 社会福祉法人典人会 第1回理事会

6月 8日 第5回感染症対策委員会

6月 16日 岩手県主任介護支援専門員更新研修①

～17日 (盛岡：内出、熊谷(君)、高橋(洋))

6月 18日 社会福祉法人典人会 第3回運営会議

6月 22日 第6回感染症対策委員会

6月 22日 岩手県介護支援専門員専門研修課程Ⅰ 研修②(盛岡：千葉(裕))

～24日

- 6月 24日 社会福祉法人典人会 定時評議員会
社会福祉法人典人会 第2回理事会
- 7月 5日 岩手県主任介護支援専門員更新研修②(盛岡：内出、高橋(洋))
～7日
- 7月 8日 働きやすく魅力ある職場づくり実践研修①(参加者 13名)
- 7月 12日 岩手県認知症介護実践者研修(盛岡：千葉(麻))
～16日
- 7月 13日 第7回感染症対策委員会
- 7月 15日 オレンジチューター研修会(講師 盛岡：内出)
- 7月 19日 岩手県主任介護支援専門員更新研修②(盛岡：熊谷(君))
～21日
- 7月 21日 社会福祉法人典人会 第4回運営会議
- 7月 22日 働きやすく魅力ある職場づくり実践研修②(参加者 12名)
- 7月 22日 社会福祉法人典人会 第2回経営会議
- 7月 26日 第8回感染症対策委員会
- 7月 27日 岩手県介護支援専門員専門研修課程Ⅰ 研修③(盛岡：千葉(裕))
～29日
- 7月 28日 岩手県介護従事者確保事業(新人介護職員指導者支援事業)研修(盛岡：村上(儀))
- 8月 2日 岩手県認知症対応型サービス事業開設者研修(講師 盛岡：内出)
- 8月 4日 大船渡市ささえあい長寿推進協議会 大船渡市地域包括支援センター及び
地域密型サービス運営協議会(総合福祉センター：熊谷(君))
- 8月 4日 岩手県主任介護支援専門員更新研修③(盛岡：内出、高橋)
～6日
- 8月 6日 岩手県災害派遣福祉チーム員登録研修(盛岡：黒田、塙本)
～7日
- 8月 10日 第9回感染症対策委員会
- 8月 12日 働きやすく魅力ある職場づくり実践研修③(参加者 11名)
- 8月 13日 第10回感染症対策委員会
- 8月 15日 第11回感染症対策委員会
- 8月 18日 社会福祉法人典人会 第5回運営会議
- 8月 19日 社会福祉法人典人会 第3回経営会議
- 8月 23日 社会福祉法人典人会 第3回理事会
- 8月 26日 第12回感染症対策委員会
- 8月 26日 働きやすく魅力ある職場づくり実践研修④(参加者 12名)
- 8月 31日 社会福祉法人典人会 第1回臨時評議員会
- 9月 6日 社会福祉法人典人会 人事委員会

- 9月 7日 J-CPAT 研修(講師 盛岡：内出)
9月 9日 第13回感染症対策委員会
9月 9日 社会福祉法人典人会 人事委員会
9月 9日 未来かなえケアマネ勉強会(リモート)
9月 15日 社会福祉法人典人会 第6回運営会議
9月 24日 社会福祉法人典人会 感染症対策研修会(参加者：21名)
9月 27日 岩手県主任介護支援専門員更新研修③(盛岡：熊谷)
～29日
9月 29日 第14回感染症対策委員会
9月 30日 社会福祉法人典人会 第4回理事会
10月 5日 岩手県介護支援専門員更新研修①(盛岡：千葉(裕))
～7日
10月 13日 第15回感染症対策委員会
10月 13日 障害者職業生活相談員資格認定講習(盛岡：戸羽(裕))
～14日
10月 14日 社会福祉法人典人会 第4回経営会議
10月 14日 社会福祉法人典人会 第2回臨時評議員会
10月 19日 岩手県介護従事者確保事業(新人介護職員指導者支援事業)メンター制度に関するメンターの指導力向上研修(盛岡：村上(儀))
10月 20日 精神発達障害者仕事サポーター養成講座(参加者：23名)
10月 20日 社会福祉法人典人会 第7回運営会議
10月 28日 第16回感染症対策委員会
11月 4日 社会福祉法人典人会 第5回経営会議
11月 8日 岩手県社会福祉研修 特定課題「コミュニティワーク」(盛岡：佐々木(聰))
～9日
11月 8日 岩手県認知症対応型サービス事業管理者研修(盛岡：吉田(彩))
～9日
11月 9日 岩手県認知症介護実践リーダー研修(講師 盛岡：内出)
11月 9日 岩手県認知症介護実践リーダー研修①(盛岡：熊上(照))
～11日
11月 11日 第17回感染症対策委員会
11月 17日 社会福祉法人典人会 第8回運営会議
11月 24日 いわて地域密着サービス協会 理事会(盛岡：内出、河原)
11月 24日 岩手県認知症対応型サービス事業小規模多機能型サービス等計画作成
～25日 担当者研修 (盛岡：千田(優)、村上(達))
11月 25日 第18回感染症対策委員会

11月25日 社会福祉法人典人会 第6回経営会議

11月29日 岩手県認知症介護実践リーダー研修②(盛岡：熊上(照))
～30日

11月29日 岩手県介護支援専門員更新研修②(盛岡：千葉(裕))
～30日

11月30日 社会福祉法人典人会 第5回理事会

12月 8日 社会福祉法人典人会 第6回理事会

12月10日 第19回感染症対策委員会

12月14日 リスクマネジメントリモート研修会(参加者3名)

12月15日 社会福祉法人典人会 第9回運営会議

12月16日 社会福祉法人典人会 第3回臨時評議員会

12月 2日 岩手県認知症介護実践リーダー研修③(盛岡：熊上(照))
～24日

12月24日 第20回感染症対策委員会

令和4年

1月 4日 第21回感染症対策委員会

1月 6日 第22回感染症対策委員会

1月17日 岩手県認知症介護実践者研修(講師 盛岡：内出)

1月17日 岩手県地域包括ケア研修(盛岡：吉田(彩)、高橋(り))

1月17日 岩手県認知症介護実践者研修
～21日 (盛岡：佐々木(美)、小向、伊藤(竜)、村上(涉))

1月19日 第23回感染症対策委員会

1月19日 社会福祉法人典人会 第10回運営会議

1月22日 認知症の人と家族の会 岩手県支部世話人会(盛岡：内出、熊谷(君))

1月27日 あんしんサポート相談員養成リモート研修(高橋(り))

1月28日 第24回感染症対策委員会

2月 2日 「足元から人生を豊かに」フットケアリモート講演会(参加者8名)

2月 4日 第25回感染症対策委員会

2月 9日 社会福祉法人典人会 第7回理事会

2月14日 第26回感染症対策委員会

2月16日 社会福祉法人典人会 第11回運営会議

2月28日 第27回感染症対策委員会

3月 9日 第28回感染症対策委員会

3月10日 「災害と認知症」「パーキンソン症候群になってみて」リモート講演
(参加者：42名)

3月16日 社会福祉法人典人会 第12回運営会議

3月17日 社会福祉法人典人会 第8回理事会
3月21日 典人会入職新人職員研修(山馬越・後ノ入拠点:参加者8名)
3月23日 第29回感染症対策委員会
3月23日 いきいき財団いわて認知症電話相談(盛岡:内出)
3月24日 典人会入職新人職員研修(末崎・平拠点:参加者11名)
3月25日 典人会入職新人職員研修(陸前高田拠点:参加者6名)
3月29日 社会福祉法人典人会 第4回臨時評議員会

別紙3- (1)

【地域交流スペースの活用状況】

1. 介護老人福祉施設「ひまわり」地域交流ホール

(1) 定期利用

- ①職員研修会開催
- ②各種委員会開催
- ③各種会議開催

(2) 不定期利用

- ①DCA T報告会・全体集会 12/22 開催

※コロナウイルス感染予防のため状況に応じて開催

2. 地域密着ケアホーム「後ノ入」・地域交流スペース『赤崎ホットハウス』

(1) 定期利用（新型コロナウイルス感染状況に応じて開催）

- ①詩吟の会（隨時開催）
- ②地域住民のお茶会 合唱、作品作り等（毎月1回開催）
- ③学童クラブとの交流事業 煙・昔の文化学習等（12回計画・6回の開催）
- ④地域の会「ホットの会」活動（毎月1回開催）

(2) 不定期利用

- ①職員研修会（隨時開催）
- ②利用者面会場所として活用（人数・時間は感染状況により対応）

※運営推進会議は書面で開催

3. 地域密着型介護老人福祉施設「つばきの丘」

・地域交流スペース『ふれあいハウスつばき』

- ①運営推進会議（4月、11月、4月1日：書面のみ配付）
- ②入所判定会議（5月、8月、10月、1月、3月開催）
- ③職員研修会、各種委員会、各種会議（隨時開催）

4. 地域密着ホーム「平」・地域交流スペース『珊瑚島』

(1) 定期利用（新型コロナウイルス感染状況に応じて開催）

- ①地域体操教室（毎月第2、4水曜日実施）

(2) 不定期利用

- ①運営推進会議（第3回からは書面のみ配布）
- ②利用相談時利用（隨時開催）
- ③法人内委員会活動（隨時開催）

④ 職員研修会（隨時開催）

5. 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」地域交流スペース

(1) 定期利用

- ① フットケア（概ね月2回開催）
- ② クラブ活動（概ね週1回開催）
- ③ なごみカフェ（概ね月1回開催）

(2) 不定期利用

- ① 納涼祭（8月開催）
- ② 敬老会（9月開催）
- ③ 利用者の面会場所として使用（隨時開催）
※運営推進会議は書面で開催
- ④ 職員研修会、委員会、会議（隨時開催）

令和3年度 法人本部 事業計画・年間スケジュール

日程	①理事会・評議員会・監査監査・出納調査		②研修・会議		③採用計画・人材育成面接		④その他		⑤その他スケジュール	
	①理事会・評議員会・監査監査・出納調査	②研修・会議	①理事会・研修科目決定	②研修・会議	③採用計画・人材育成面接	④人事育成事業 越前明	⑤金額員外勤務条件手当額発行	⑥その他 計画	5月に実行	※選考入場式施設「いまわり」開所1周年記念の会
4月	-4/1 入社調査・評議員会 (2月～3月分) ・出納調査 (2月～3月分)	○ ○	・運営会議等 ・研修科目決定 ・入職者研修	○ ○	・人財育成事業 越前明 ・介護のしごと体験受け入れ。	○ ○	・金額員外勤務条件手当額発行 ・選考入場式施設「いまわり」開所1周年記念の会	○ ○	○ ○	・介護老人福祉施設「いまわり」開所1周年記念祝い会
5月	・内部監査	○	・運営会議等 ・感染症の理解	○ ○○○	・上半期会員支払シート作成(人財育成) ・採用説明会配布準備 ・採用説明会配布準備 ・会員登録のしごと体験受け入れ。	○ ○ ○ ○	・金額員外勤務条件手当額発行(〆切5/15) ・社会扶助新規口座登録(本番報告書) ・自動車税課税免除申請(〆切5/30)	○ ○ ○ ○	○ ○	・介護老人福祉施設「いまわり」開所1周年記念祝い会
6月	-第1回理事会 ・評議員会責任・幹事会委員会 ・定期監査委員会 ・第2回理事会	○ ○○○	・運営会議等 ・入職者研修(オローラップ研修) ・認知症ケア	○ ○ ○	・半期会員支払シート作成(人財育成) ・高卒就業支援会員登録(本番報告書) ・介護のしごと体験受け入れ。	○ ○ ○ ○	・手帳への認証報告(〆切6/30) ・福地医療機器販売会員登録(〆切6/30) ・資産算定報告書(アマノ実務経営明誓) ・令和3年度生民税登録	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	法人登立28周年 賞与支給式
7月	第3回理事会	○ ○	・運営会議等 ・リーダー研修 ・実介護技術の向上	○ ○ ○	・上半期会員支払シート作成(人財育成) ・介護のしごと体験受け入れ。	○ ○ ○ ○	・健康保険算定基準履歴 ・労働保険(〆切7/10) ・青年就労者 障害者雇用状況報告(〆切7/15) ・介護職員処遇改善加算実績取扱(〆切7/31)	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	
8月	第4回理事会	○ ○	・運営会議等 ・身体拘束・虐待防止	○ ○	・ふるさと愛心就職フェア(大船渡) ・小規模事業所面接会 ・介護のしごと体験受け入れ	○ ○ ○	・介護福祉士業務経験証明書(8/18～9/17) ・特定求職者雇用開始助成金支給申請(〆切8/31)	○ ○ ○	○ ○ ○	
9月	-出納調査(4月～8月) ・第2回臨時評議員会	○ ○	・運営会議等 ・感染症研修会	○ ○	・令和3年度新入職員採用手続(9/23) ・介護のしごと体験受け入れ。	○ ○ ○	・嘱託職員契約更新確認 ・特定求職者雇用開始助成金支給申請	○ ○ ○	○ ○ ○	10月に定期 10月に定期 ○
10月	第3回理事会	○ ○	・運営会議 ・実践報告 ①	○ ○	・下半期会員支払シート作成～10月末(人財育成) ・介護のしごと体験受け入れ。	○ ○ ○ ○	・年未調整(11/1～12/31) ・社会保険扶養調整書(〆切 11/30)	○ ○ ○	○ ○ ○	
11月	第4回理事会	○ ○	・運営会議 ・実践報告 ②	○ ○	・自己・間諭上司エングル、管理者面談(人財育成) ・介護のしごと体験受け入れ	○ ○ ○ ○	・年未調整(11/1～12/31) ・社会保険扶養調整書(〆切 11/30)	○ ○ ○	○ ○ ○	・實与支給式 ・仕事始め式
12月	第5回理事会	○ ○	・運営会議 ・職員のためのセルフケア	○ ○	・令和3年度新入職員採用試験(12/10) ・午始新規就職 締切12月中旬 招致日1月 ・介護のしごと体験受け入れ ・年間会員面接作成(考課・人財育成)	○ ○ ○ ○	・年未調整 ・職員健康診断 ・就労証明書	○ ○ ○	○ ○ ○	
1月	・出納調査(9月～1月分)	3月に運 期	・運営会議 ・組織力強化	○ ○ ○	・会員評価を基に昇給・昇格の査定(考課・人財育成) ・スホール ・介護のしごと体験受け入れ	○ ○ ○	・補正予算にアハニグ ・仕事始め式	○ ○ ○	○ ○ ○	
2月	・出納調査(10月～1月)	○ ○	・運営会議等の振返り ・来年度研修の立案 ・入職予定者研修期間	○ ○ ○	・次年度介護各種加算更有效確認 ・就職フェア(アホル) ・人事活動内示(人財育成) ・介護のしごと体験受け入れ	○ ○ ○	・次年度計画作成 ・次年度計画作成 ・介護職員等特定処遇改善手当支給	○ ○ ○	○ ○ ○	
3月	・第2回臨時評議員会									
	備考									

山馬越・後ノ入 拠点事業報告



- 介護老人福祉施設「ひまわり」
- 介護老人福祉施設「ひまわり」短期入所生活介護
- グループホーム「ひまわり」
- 気仙デイサービスセンター「やすらぎ」
- 気仙デイサービスセンター「ぬくもり」
- ひまわり居宅介護支援事業所
- 小規模多機能ホーム「後ノ入」
- グループホーム「後ノ入」

令和3年度 山馬越・後ノ入拠点 事業報告

I. 運営方針

介護サービス利用者や家族、地域住民が必要とするサービスを提供するサービスの提供により、「安心した生活・暮らし」の実現に寄与できるよう、また、地域連携を通して、住民が暮らしやすい地域づくりの推進を目指した事業運営を実施する

運営方針についての取り組み・評価

山馬越・後ノ入拠点では、地域で暮らす方が暮らしやすい地域づくりを目指した事業運営を目指し、取り組みを行ってきた。コロナ感染予防の観点から地域住民の方々との交流を積極的に行なうことは叶わなかったが、医療法人希望会に所属する理学療法士との連携により、暮らしの中で機能訓練を行う生活リハビリの実践や、ひまわり喫茶の開催を通じて利用者と職員が一緒に楽しむことができるよう取り組みを行った。地域の保育園や学童保育の子ども達との交流も予定通りに行なうことはできなかったものの雑巾プロジェクトや自然と触れ合い、動物と触れ合う機会を設け、地域の子ども達との交流機会を設けることができた

その中で、共に生活するお年寄りを大切にするという気持ちを、今一度考えなければいけないと感じる一年でもあった。ここに暮らすお年寄り一人一人の暮らしを見直し、必要に応じたサービス提供や支援を考えた実践が出来ず、事業運営に関しての課題が残った

II. 重点目標についての取り組み・評価

1. 山馬越事業所

(1) 介護老人福祉施設「ひまわり」

重点目標	取り組み・評価
① 定員38名の安定稼動 要請により緊急受入1名 (目標稼働率:99%)	① 利用中止により、空きの出た部屋へは、早急に入所判定会議を開催し、入所へと繋げるように働きかけた。体調不良による入院等が多くたが、併設ショートステイと連携し、空床(ショートステイ)の利用調整を進めることで、利用者本人及び家族のニーズに応えると共に、安定稼動に繋げられるよう取り組みを行った。大船渡市から依頼された緊急利用の受入を積極的に行なった 入所判定会議を年4回開催している 令和3年度新規入所された人数:12名 ただし、令和3年度においては利用者の入れ替わりが激しく、特に入院中に死亡した方や長期入院により医療処置が増えたこ

	<p>とにより、施設での対応が難しく退所される方が例年よりも多かったため、目標達成することが難しかった 令和3年度退所された人数：10名 ・年間稼働率：96.45%</p>
② 施設内にオープンした「ひまわり喫茶」を充実させ、利用者と一緒に運営し、ひまわり利用者、職員、地域の方々の憩いの場とする	<p>② コロナウイルスの影響により「ひまわり喫茶」の開催については計画的に行うことはできなかったものの、開催時には利用者と職員が一緒に楽しむことが出来るよう取り組みの工夫を行った 令和3年度開催回数：2回（8/11・1/1）</p>
③ 笑顔あふれる食事つくり。利用者と一緒に献立を考え、買い物、調理、片付け等行う	<p>③ 調理員がユニットキッチンで利用者と一緒に考えた献立を作りながら利用者の笑顔や食べることへの楽しみごとの提供を行った。今後は生活の中で買い物や調理、後片付け等自然に行えるような取り組みを行っていきたい</p>
④ 人材（財）育成の視点を取り入れた勉強会、研修会の定期開催	<p>④ 月に1回のリーダー会議とフロア会議を開催することで、職員間での意識改革を目的としたケア方針の検討会や、課題の洗い出しと共有に努めた 令和3年度リーダー会議開催回数：12回 運営会議での決定事項の伝達と施設運営においての課題点と改善点の検討について話し合いを行った 令和3年度ユニット会議開催回数：12回 リーダー会議での検討事項の伝達と各ユニットの状況報告等</p>
⑤ 年に1回利用者の夢を叶えるドリームアゲインの実施	<p>⑤ コロナウイルス感染拡大防止のため「ひまわり喫茶」同様、外出の制限等により行うことが出来なかった。今後は、感染予防について職員が学び、しっかりと実践しながら外出、外泊の支援を行い、利用者、ご家族、職員が協同して実施できるよう取りくむ工夫が必要</p>

（2）介護老人福祉施設「ひまわり」短期入所生活介護

重点目標	取り組み・評価
① 定員10名の安定稼動。要請により	① 気仙デイサービスセンターや関係機関と

<p>緊急受入 1 名 (目標稼働率 : 95%)</p>	<p>の連携を含め安定した稼働を達成出来た。定期利用を始め、利用キャンセルが出た際の他利用者のお誘い、介護者不在等に伴う緊急利用希望の際は、可能な限り積極的に受け入れを実施した。また、陸前高田短期入所（ショートステイ）事業所との連携により、お互いの空き状況を確認し合いながら随時情報交換を行い利用者の確保とともに本人や家族のニーズに柔軟に応えることで目標稼働率を達成することができた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間稼働率 : 96.3%
<p>② 施設内にオープンした「ひまわり喫茶」を充実させ、利用者と一緒に運営し、ひまわり利用者、職員、地域の方々の憩いの場とする</p>	<p>② コロナウイルス感染予防のため「ひまわり喫茶」の開催に制限はあったものの、利用者と職員が一緒に楽しむことが出来るよう取り組みを行った。コロナウイルス感染拡大予防の観点から、開催回数も少なく、制限を設けて開催したため、特養「ひまわり」の利用者と一緒に参加することは叶わなかったが、事業所全体で職員とお年寄りが一緒に過ごす時間を提供することに努めた</p> <p>令和3年度開催回数 : 2回 (8/11・1/1)</p>
<p>③ 笑顔あふれる食事つくり。利用者と一緒に献立を考え、買い物、調理、片付け等行う</p>	<p>③ ごっつおの日（ごちそうの日）を設けながら、調理員がユニットキッチンで利用者と一緒に考えた献立を作りながら利用者の笑顔や食べることへの楽しみごとの提供を行った。その中で、献立の紹介や各家庭のこだわりを聞き取りながら、楽しみを持って食事作りや食べる楽しみを持つことが出来た。今後も生活の中で買い物や調理、後片付け等自然に行えるような取り組みを行っていきたい</p>
<p>④ 人材（財）育成の視点を取り入れた勉強会、研修会の定期開催</p>	<p>④ 月に1回のリーダー会議とフロア会議を開催することで、職員間での意識改革を目的としたケア方針の検討会や、課題の洗い出しと共有に努めた</p> <p>令和3年度リーダー会議開催回数: 12回 運営会議での決定事項の伝達と施設運営においての課題点と改善点の検討について話</p>

	<p>し合いを行った 令和3年度ユニット会議開催回数:12回 リーダー会議での検討事項の伝達と各ユニットの状況報告等</p>
⑤ 利用者の思い出の場所をめぐるバスハイクの実施	⑤ コロナウイルス感染拡大防止のため「ひまわり喫茶」同様、外出の制限等により行うことが出来なかった。今後は、制限の中でも感染予防について職員が学び、しっかりと実践しながら外出、外泊の支援を行い、利用者、ご家族、職員が協同して実施できるよう取りくむ工夫が必要

(3) グループホーム「ひまわり」

重点目標	取り組み・評価
① 定員9名の安定稼動 (目標稼働率:90%)	① 10月より再開所し、安定した稼働率を目指しましたが、満定員になるまでに3か月かかり、又、入院される方もおられました。新規申込者の相談や待機者状況を常に把握するよう努めた ・年間稼働率:82.0%
② お年寄りの磊落な暮らしとして、一人一人の方が穏やかに過ごされ、お年寄りと職員がお互いの暮らしや存在価値を認めあうことを目指します	② 時間にとらわれずに生活することを目指し、ゆっくり起きてゆっくり寝るなど、一人一人の時間を大事に努めた。食事つくりなどでも包丁さばきが得意な方には、野菜切り、握る力が弱い方は玉ねぎの皮むきやもやしのひげ取り、調理は苦手な方には盛り付けなどお願いし協力して一つの料理を作り上げることができた。ひまわりファームの野菜の里イモ、サツマイモ、ネギなど収穫調理し美味しく召し上がった。又、調理が不得意なスタッフは、お年寄りから味付けや作り方を教わるなど、お年寄りもスタッフも広い心でお互いに励まし合いながら生活することができた
③ 地域とともに、子どもの食育、多世代交流をひまわりカフェやアトリエなどを併設し、お年寄りから赤ちゃんまでが集える「居場所」を目指します	③ 令和3年度中のカフェの建設はできませんでした。今現在、5月よりカフェの工事が着工している。コロナウイルスの影響で地域の方との交流する機会が持てなかつた

<p>④ 人材（財）育成の考え方として、グループホーム「ひまわり」で認知症のお年寄りと過ごすことが最高の教育とし、地域の方や当法人の職員研修、「介護職員養成スクール」などの開催。どんな不器用で介護職に不安の方でも技術、やりがい感、魅力を感じられるよう発信します</p>	<p>④ 典入会初の8時間夜勤などの取組を行い、常に2人体制の勤務の為、介護職に不安な職員も二人で相談し連携を図り安心して勤務ができていた。コロナの為、地域の方へのスクールなどは開催に至らなかった。当法人の研修や月1回、ミーティングにおいて認知症についてなど、一人一人を知る勉強会を開催し、日々の関わりを大事にすることができた</p>
--	---

(4) 気仙ディサービスセンター「やすらぎ」

重点目標	取り組み・評価
<p>① 定員12名の安定稼動。週5日稼動（月～金） (目標稼動率：90%)</p>	<p>① 各居宅、民生委員、サポートセンター等へのチラシ配付と定期的な声掛けを継続したが、新型コロナウイルス感染拡大予防の為、利用を控える方が複数おり、目標を下回ってしまった ・年間稼働率：80.5%</p>
<p>② 継続したアセスメントにより、本人、家族の希望に合わせたサービスを提供し、自分らしさの発揮と認知症進行防止に取り組む</p>	<p>② 定期的なアセスメントによる個別援助計画を作成し、本人、家族の希望を職員が共有する事で、個々に合わせたサービスを提供する事が出来た 認知症対応型として、他事業所では受け入れ困難とされた利用者を積極的に受け入れ、対応する事が出来た 貼り絵や料理作り等、個々に役割りを発揮して頂き、毎日のバスハイクを楽しむ事で認知症進行防止に取り組んだ</p>
<p>③ 「ひまわり短期入所生活介護」と連携し家族の介護負担軽減を図る</p>	<p>③ 利用者の約半数が「ひまわり短期入所生活介護」を利用してあり、普段の情報を共有し安心して利用して頂けた。家族の介護負担軽減の為、臨時利用や送迎時間の対応を積極的に行った</p>
<p>④ 6ヶ月に1回開催の運営推進会議や地域交流会の開催により地域との交流を深め、連携強化を図る</p>	<p>④ 新型コロナウイルス感染対策の為、年2回開催義務である運営推進会議は書面開催となり、地域交流会も地域の方々と相談の上、中止している 地域の廃品回収には年2回協力させて頂いた</p>

⑤ 「認知症の人と家族の会」との連携。認知症を支えるためのサポートネットワーク作りに参加する	⑤ 「認知症の人と家族の会」による毎月開催のつどいに、生活相談員が準備段階から参加し、連携する事が出来た。利用者家族に参加の声掛けを行い、共通の悩み等を話す事が出来る、つどいの場の周知に努めた
⑥ 各種委員会、会議の定期開催。決定事項の周知及び遵守	⑥ 各種委員会、会議を定期開催し、決定事項は議事録として回覧し周知する事が出来た

(5) 気仙デイサービスセンター「ぬくもり」

重点目標	取り組み・評価
① 定員 18 名の安定稼動。週 7 日稼動(日～土) (目標稼動率 : 90%)	① 体調不良等の当日キャンセルが多く、新規利用者(21名)を利用中止者(22名)が上回っている 新型コロナウイルス感染拡大予防対応の為、一定期間利用を控えて頂いた方々があり、目標稼働率を達成する事が出来なかった ・年間稼働率 : 82.6%
② 繼続したアセスメントを行い、利用者や家族が望む生活の中における自立支援を実施し、在宅生活が長く継続できる様に支援する	② 定期的なアセスメントによる、自立支援を基本とした個別援助計画を作成及び実施し、利用者、家族と共有する事で在宅生活の継続支援に取り組む事が出来た
③ 「ひまわり短期入所生活介護」と連携し家族の介護負担軽減を図る	③ 利用者の約 2 割の方が利用している。 情報を共有する事で、安心して利用され家族の介護負担軽減を図る事が出来た
④ 6 ヶ月に 1 回開催の運営推進会議や地域交流会の開催により地域との交流を深め、連携強化を図る	④ 新型コロナウイルス感染対策の為、年 2 回開催義務である運営推進会議は書面開催となり、地域交流会も地域の方々と相談の上、中止している 地域の廃品回収には年 2 回協力させて頂いた
⑤ 各種委員会、会議の定期開催。決定事項の周知及び遵守	⑤ 各種委員会、会議を定期開催し、決定事項は議事録として回覧し実施する事が出来た
⑥ 地域の保育園に、利用者手作りの雑巾を寄贈する雑巾プロジェクトを継続し、地域に貢献する喜びを感じて頂く	⑥ 取り組み 3 年目。利用者が中心となり 200 枚作成。キャラクター等の刺繍入りで、かなりクオリティが高く、地域の保育園に寄贈時は利用者も同行し、子供達の喜ぶ姿を

	見て喜びを感じて頂けた事で、職員の励みにもなっている
⑦ 大正琴等、趣味活動を充実させ、自立支援・重度化防止に取り組む	⑦ 毎週 1 回から 2 回大正琴サークルの活動を行い、利用者自ら積極的に練習し、誕生会等で 3 回発表する事が出来た。将棋、絵画、折り紙、カラオケの活動も行った

(6) ひまわり居宅介護支援事業所

重点目標	取り組み・評価
① 受け持ち件数 95%以上の確保（介護給付目標 105 件/月）	① 新規相談にも随時対応し、年間 45 件の新規利用があり、月平均 90 件の給付管理を行った。また、未来かなえネット ICT を活用しての入退院時等の医療介護連携は年間 42 件に及び、加算增收となった
② 要支援・要介護状態にある高齢者に対し、適正な居宅介護支援を提供する	② 新型コロナ感染対策に努めながら定期及び随時の訪問・電話対応を実施し、一人ひとりの状況を把握しながら、居宅介護支援を提供了
③ 利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援する	③ より詳細な情報収集・分析を行い、有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援に努めた
④ 関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスと連携を図り、社会資源を活用した総合的なサービスの提供に努める	④ 認知症の人と家族の会事務局を担当。感染対策に努めながらつどいの会を開催し、家族支援ができた。なお、医療連携地域ケア会議はコロナ禍の状況のなかで回数が減っているが、オンラインセミナー参加等で ICT を活用しての研修、情報共有を行った
⑤ 研修会や勉強会を重ねることで、事業所内及び地域全体におけるケアマネジメントの質の向上に資することに努める	⑤ 居宅会議での勉強会を定期開催し、地域においては、市内の主任介護支援専門員との打合せ会参加。また、年度当初も令和 3 年介護報酬改定についての研修会をオンライン形式で感染対策を講じながら開催し、法人全体の取り組みにつなげることができた。介護支援専門員部会については、未来かなえネット利用促進研修のみで定期開催に至らなかったことから、法人全介護支援専門員と連携して実施し、資質向上を図っていくこととする

2. 地域密着ケアホーム「後ノ入」

(1) 小規模多機能ホーム「後ノ入」

重点目標	取り組み・評価
① 登録定員 25 名の安定稼動 (目標稼働率 : 98%)	① 利用者の新規獲得のための取り組みに力を入れ、昨年度以上の稼働を保つことが出来たが残念ながら目標に届かなかった。今年度は事業所イメージアップの取り組みを展開して新規獲得を目指したい ・年間稼働率 : 92.9%
② 季節を感じられる活動として、リビングにウッドデッキを設置し、気軽に外に出られる環境、そしてゆっくりと過ごせる場所を整える。屋内ではばかり過ごす従来のイメージを変える	② 感染症の影響で外出の機会が減ったが、逆に内部での活動に力を入れ、外での昼食や敷地内の散歩など新たな取り組みを充実させる機会となった。また、これまで以上に食事に力を入れ季節感を味わえる取り組みを多数行い利用者から好評を得た
③ 赤崎学童と連携し、地域のお年寄りから知恵を繋げていく活動を企画運営する。また並行して毎月定期で開催する行事を通じて子ども達への「食育」を継続してしていく	③ 毎月の開催を目指し活動し、コロナ禍であっても9回の開催を達成した。また、活動の趣旨に賛同を頂いたアマタケ様から食材の提供を頂き、子ども達と高齢者、そして地元企業も繋がることが出来た。「食育」としてはこれまで以上に子ども達が調理に触れる時間を増やし、参加した子どもの親御さんから自宅でも実践していると喜びの声を頂いた
④ 美味しい食事を提供するため、釜戸で利用者と毎日ご飯を炊く。また、ピザ窯を活用し様々な料理を楽しむ	④ 天候や気温の状況により、毎日釜戸でご飯を炊くことはできなかったが、取り組みの中で利用者と1対1の貴重な時間を作ることができ、その貴重な時間のなかでたくさんの昔の思い出話をゆっくりと聞くことが出来たことが何よりも大切な収穫となった

(2) グループホーム「後ノ入」

重点目標	取り組み・評価
① 定員 9 名の安定稼動 (目標稼働率 : 98%)	① 利用者の健康状態に気を配り、またリスクマネジメントを行ったことで年間を通じて安定した稼働で目標を達成すること

	<p>が出来た</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間稼働率：99.4%
② 利用者の重度化により外出する機会が減ったことを受け、5年前より手作りで庭を整備している。気軽に外気に触れ、季節を感じられることが出来る環境をライフワークとして利用者と共に造っていく	② 感染症によりバスハイクの機会は減ったが、逆に内部で取り組める活動が充実し、敷地内の散策や近所の散歩など地域と触れ合う機会も増やすことが出来た また、ヤギの飼育を始め近所の方々がホームへ足を運んでくれるきっかけ作りも成功した
③ 赤崎学童・赤崎小学校の子ども達を対象とした「認知症出前授業」の実施、認知症の方々と触れ合う事で認知症への偏見を防ぎ正しい理解へと繋げていく	③ 今年度は出前授業を2回に分けて実施し、認知症の正しい理解の他、介護職の仕事の魅力ややりがいを子ども達へ伝えることが出来た 学童に通っていた子どもが高校生になり、就職を典入会にしたいと話してくれたことが何よりも嬉しい成果だった
④ 利用者が重度化することをマイナスにとらえるのではなく、新たな可能性が見出せる様生活全体を活性化させる	④ 利用者の入れ替わりにより、身体状況の差が顕著に表れたが、出来る事出来ない事に線を引くことをせず、利用者に選択してもらう機会を増やし、やろうとする意識を最も大事に取り組んだ

III. 拠点内事業所の連携について

(1) 防災及び災害時の協力体制

- ①合同避難訓練の開催（水害・土砂災害を想定し、避難に基づく移動を中心開催）
7月27日台風8号接近により災害レベル3が発令。各拠点避難を行い、大きな被害もなく水害に対する措置を講じることが出来た

- ②備蓄資材、備蓄食品等の確保（各事業所ごと随時開催）

(2) 人事交流、連携の協力体制

- ① 事業所間交換研修の開催（新型コロナウィルス感染防止の観点から中止）
- ② 合同研修会の開催（感染症対策として人数を絞って開催）
- ③ 緊急時における職員の応援体制の構築（感染症対策委員会と連携）

IV. 各種会議の開催

- ①拠点会議（月1回の予定が、未開催）
- ②事業所、フロアミーティング（月1回第2週で開催）
- ③ユニットリーダー会議（月1回第1(水)開催：特養のみ開催）
- ④ケアカンファレンス、サービス担当者会議（毎月最終週で開催）

⑤その他必要に応じて開催（隨時開催）

V. 各種委員会の設置

①感染症対策委員会

構成（嘱託医師、施設長、看護、介護、栄養士、生活相談員等）

法人感染症委員会での決定事項の報告と対応方法の検討（月1回開催）

②事故防止対策委員会

構成（看護、施設長、介護支援専門員、介護等）

法人事故防止対策(カラソコ工)委員会での報告と共有を行う(5回/年開催)

事故報告書についての検討会を行う(随时)

③研修委員会

構成（施設長、看護、介護、生活相談員、栄養士等）

事業所内でのモニタリングにおいて、認知症についての学びを深める研修会を開催する(毎月開催)

④身体拘束廃止委員会

構成（施設長、所長、介護、看護等）

身体拘束廃止に係る検討委員会の開催(4回/年開催)

身体拘束廃止に係る研修会の企画と開催(2回/年開催)

⑤環境整備委員会

構成（施設長、看護、介護、栄養士、生活相談員、用務員等）

毎月15日を「環境整備の日」とし、洗濯槽の掃除や排水の掃除等を行う(毎月実施)

⑥防災委員会

構成（施設長、生活相談員、介護等）

毎月11日を「防災の日」とし、非常用発電機の試運転や防災備品、備蓄品の管理と点検を行う(毎月実施)

日中・夜間防災、避難訓練の企画と実施(3回/年開催)

⑦敬老会実行委員会

構成（施設長、所長、生活相談員、介護、栄養士、看護等）

敬老会開催の有無、内容の検討を行う

(令和3年度においては各フロアでの縮小開催とした)

【※詳しい）、会議・委員会の実施状況については、年間事業計画（実績）表を参照】

年間事業計画
介護老人福祉施設「ひまわり」

令和3年度（グループホームひまわり）年間事業計画

①各種委員会、部会、金儲を企画・実施する ～その内容を全職員で共有する～		②利用者のお年寄りのQOLの向上を目指す ～職員を通じてスタッフがお年寄りと深まる～		③気分好く温ごせる環境を整える隊元・消防・備品点検 ～気持ちも体も快適に過ごすための取り組み～		④各種研修会、ミーティングの実施 ～スタッフ同士でスキルアップを目指す～	
計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
4月							
5月							
6月							
7月							
8月							
9月	各種委員会 ・各種会議	"もみじ狩りツアーアー ・毎日の買い物実施 ・地図交流会	もみじ狩りツアードライブ ・周辺至近 ・毎日の買い物実施	・車椅子メンテナンス(点検、掃除) ・消防詰備点検(自主:算3木籠) ・環境整備の日(15日)	・車面清掃臨時実施 ・車面清掃臨時実施	・ひまわりミーティング	-10/25・31 ひまわりミーティング実施
10月	各種委員会 ・各種会議	・誕生会 ・干し柿つくり	・干し柿・自家製け作り ・11/19さくらんぼ焼き ・11/29居場所ハウスランチ ・毎日の買い物実施	・車両整備(冬タイヤ交換) ・消防詰備点検(自主:11日) ・環境整備の日(15日)	・11/17タイヤ交換 ・消防詰備点検	・ひまわりミーティング	-11/8ひまわりミーティング
11月	各種委員会 ・各種会議	・誕生会	・干し柿 ・12/3クリスマス会	・年末大掃除 ・消防詰備点検の日(15日) ・消防詰備点検(自主:11日)	・年末大掃除訓練 ・12/22年末大掃除	・ひまわりミーティング	-12/7ひまわりミーティング
12月	各種委員会 ・各種会議	・誕生会	1/15みそぎ団子作り ・バスハイク(神社巡り) ・散歩実施	・消防詰備点検(自主:11日) ・環境整備の日(15日)	・1/15環境整備実施 ・環境整備の日(15日)	・ひまわりミーティング	-12/22 全体会
1月	各種委員会 ・各種会議	・委嘱委員会 ・DCA委員会 ・カラコン委員会等参加	・小正月/みそぎ団子作り ・誕生会	・豆まき ・海苔巻き作り	・消防詰備点検(自主:11日) ・環境整備の日(15日)	・ひまわりミーティング	全体ミーティングは中止 番組でのミニミーティング
2月	各種委員会 ・各種会議	・感染症委員会 ・DCA委員会 ・カラコン委員会等参加	・節分豆まき ・ひな祭り ・誕生会	・バスハイク ・散歩	・消防詰備点検(保守点検・業者) ・年度末清算整理 ・環境整備の日(15日)	・ひまわりミーティング	・番組でのミニミーティング -3/24 新人研修
3月	各種委員会 ・各種会議						(目標や課題)

令和3年度 気仙デイサービスセンター「やすらぎ」年間事業計画

①地域との連携を図る			②委員会活動に参加する。			③お年寄りのケアや質の向上			④消済で快適な環境を作る。			⑤職員のスキルアップを図る。		
月	計画	実績	計画	実績	計画	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画
4月	・計画 -施設委員会 -相談員部会 -年会手帳会議の立会 -認知症の人と家族の会参加 -相談員部会	・4/13、27 施設委員会 ・4/20 相談員部会 ・5/6 認知症の人と家族の会 ・5/11、25 感染症委員会 ・5/19 認知症の人と家族の会 ・5/19 相談員部会	・お花見会の開催	-4/8、9 お花見会	・美観	・タイヤ交換	計画	・タイヤ交換終了	・身体拘束防止について	・新入研修(内部) ・倫理、法令順守について ・5/6 開催	・新入研修(内部) ・倫理、法令順守について ・5/6 開催	・5/6 開催	・5/6 開催	
5月	・第1回運営推進会議 ・未実施	・認知症の人と家族の会参加 -相談員部会 -小児部会	・認知症の人と家族の会参加 -相談員部会 -小児部会	・6/8、22 感染症委員会 ・6/15 相談員部会 ・6/17 認知症の人と家族の会 ・6/19 認知症の人と家族の会 ・6/20 相談員部会	・選択レク	・6/25 選択レク・砧削り ドライフ 風生会 6/29 風生会、ケーキ作り	・5/24 風生会・手作りケ... +利害対付	・趣味	・趣味	・身体拘束防止について	・身体拘束防止について	・身体拘束防止について	・身体拘束防止について	
6月	・地域交流会 (流しソーメン)	・第1回運営推進会議開催 ・地域交流会 中止 ・7/24 管理一区資源回収協力	・認知症の人と家族の会参加 -相談員部会 -小児部会	・7/13、26 感染症委員会 ・7/15 認知症の人と家族の会 ・7/20 相談員部会	・海干しづくり ・ビニック	・7/2 梅干し作り ・7/23 風生会	・ワックス掛け(ぬくもりホール ホール、キンテナースタード下滑 梯)	・中止 ・終了	・服装について(外部講師)	・服装について(外部講師)	・服装について(外部講師)	・服装について(外部講師)	・7/9 新入研修フオローアツ	
7月			・認知症の人と家族の会参加 -相談員部会 -小児部会	・8/10、15、26 感染症委員会 ・8/25 介護員部会	・選択レク ・練習祭 ・流しソーメン	・8/26 流しソーメン・納涼祭 ・8/27 風生会・蒸しソーメン ・8/29 風生会	・ワックス掛け(風扇前) -テレホンカード片付け	・般除 ・終了	・災害発生時対応について					
8月			・認知症の人と家族の会参加 -相談員部会 -小児部会	・9/8、28 感染症委員会 ・9/21 世界アルツハイマーデー	・認知症の開催	・9/23 風生会 ・9/29 風生会	・窓拭き ・ホール内片付け ・事務所内片付け	・終了 ・風除	・介護福祉専門員試験受験者に対する勉強会					
9月			・認知症の人と家族の会参加 -相談員部会 -小児部会	・10/13、28 感染症委員会 ・10/21 認知症の人と家族の会 ・10/27 介護員部会	・選択レク ・練習祭 ・選択会の開催	・10/10 干し柿作り ・10/12 リンゴ狩り ・10/22 選錬訓練実施	・ホール内片付け ・タイヤ交換準備	・風除 ・終了	・介護福祉士受験者に対する勉強会	・介護福祉士受験者に対する勉強会	・介護福祉士受験者に対する勉強会	・介護福祉士受験者に対する勉強会	・10/20 精神差違監査 ごサポートー要請調整座 (菅生)	
10月			・認知症の人と家族の会参加 -相談員部会 -小児部会	・11/13、28 感染症委員会 ・11/18 認知症の人と家族の会 ・11/18 認知症の人と家族の会	・選択会の開催	・11/11、25 感染症委員会 ・11/18 認知症の人と家族の会 ・11/18 認知症の人と家族の会	・未実施 ・選択会の開催 ・選択会の開催(サンマ祭り) ・選錬訓練	・未実施 ・選択会の開催 ・選錬訓練実施	・ホール内片付け ・タイヤ交換準備	・風除 ・終了	・介護技術について			
11月			・第2回運営推進会議開催	・認知症の人と家族の会参加 -相談員部会 -小児部会	・干し柿作り	・12/12 選錬訓練 ・12/22 クリスマス会 ・12/23 風生会、ケーキ作り	・大掃除 ・ペット滑板 ・タイヤ交換	・風除 ・終了	・認知症介護について				・12/17 リスクマネジメント研修(今藤)	
12月	・地域交流会 (みずき園子)	・第2回運営推進会議開催 ・受協力	・認知症の人と家族の会参加 -相談員部会 -小児部会	・12/10、24 感染症委員会 ・12/16 認知症の人と家族の会 ・12/22 介護員部会	・選択レク ・1/6、20、24 感染症委員会 ・1/10 認知症の人と家族の会 ・1/16 相談員部会 ・1/18 相談員部会 ・1/23 介護員部会	・1/3~6 布絵 ・1/12 布絵 ・1/18 布絵 ・1/25 布絵	・大掃除 ・ペット滑板 ・タイヤ交換	・風除 ・終了	・個人情報保護(プライバシー保護)				・新規コロナイルス感染対策マニュアル研修(各自)	
1月			・認知症の人と家族の会参加 -相談員部会 -小児部会	・1/6、10、14、28 感染症委員会 ・1/11 認知症の人と家族の会 ・1/16 相談員部会 ・1/23 介護員部会	・初詣 ・みやげ品子作り	・1/3~6 布絵 ・1/12 布絵 ・1/18 布絵 ・1/25 布絵	・大掃除 ・ペット滑板 ・タイヤ交換	・風除 ・終了	・認知症介護について					
2月			・認知症の人と家族の会参加 -相談員部会 -小児部会	・2/4、14、28 感染症委員会 ・2/11 認知症の人と家族の会 ・2/21 相談員部会 ・2/23 介護員部会	・選択レク ・3/7 カランコエ ・3/9、23 感染症委員会 ・3/17 認知症の人と家族の会 ・3/15 相談員部会	・3/3 ひな祭り ・3/28 通勤訓練 ・3/31 通勤訓練	・ひな祭り ・通勤訓練 ・通勤訓練	・風除 ・終了	・未実施				・3/24 入職者研修(飛内)	
3月			・年2回の運営推進会議の開催。 ・地域行脚会への参加として、講話回収に協力する。	・3/7~11 認知症の人と家族の会 ・3/17~21 地域事業計画 ・3/15 相談員部会									・年2回の運営推進会議の開催。 ・地域行脚会への参加として、講話回収に協力する。	

令和3年度 気仙ディサービスセンター「ぬくもり」 年間事業計画

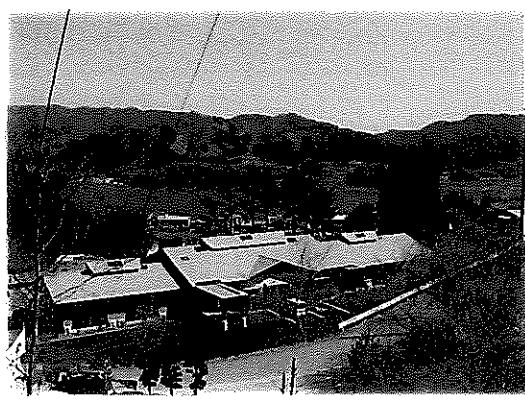
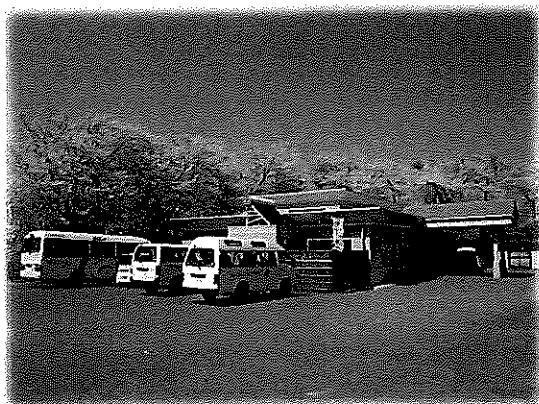
①地域との交流を図る。		②委員会活動に参加する。		③清潔で快適な環境を作る。		④職員のスキルアップを図る。	
月	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画
4月	・感染症委員会 ・相談員部会 ・合同ミニ会議(事業説明会) ・年間行事計画の立案	・4/13、27 感染症委員会 ・4/20 相談員部会 ・5/6 会員登録料金 ・5/18 年間行事計画の立案	・お花見会の開催 ・雑巾プロジェクト開始	・お花見会、誕生会 ・雑巾プロジェクト開始	・修繕箇所の把握 ・車両点検(走行距離、修理交換)	・実施 ・終了	・倫理、法令遵守について ・新人研修
5月	・第1回運営推進会議 ・未実施	・5/6 合同ミニ会議 ・5/15 感染症委員会 ・相談員部会	・運搬訓練 ・大正琴サークル開始	・未実施 ・5/27 誕生会・大正琴 ・6/27 誕生会・大正琴	・アコニフィルター清掃 ・学習室清掃	・未実施 ・未実施	・新人研修 ・感染症対策について ・身体拘束防止について ・赤石、5/6 感染症対策について ・倫理、法令遵守について
6月	・感染症委員会 ・相談員部会 ・介護員部会	・6/8、22 感染症委員会 ・6/15 相談員部会 ・6/17 介護員部会	・運搬レフ ・大正琴サークル開始	・6/25 運搬レフ・和菓子作り ・大正琴サークル開始	・必ずドア・窓・洗濯 ・車椅子シートベルト清掃 ・特浴チエアシート清掃	・7/10 予定 ・随時 ・6/17 終了	・7/17、18、19 新人研修 ・5/6 感染症対策について ・7/17、18、19 新人研修 ・赤石、5/6 感染症対策について ・倫理、法令遵守について
7月	・地域交流会 (流しソーマン)	・第1回運営推進会議審議 ・地域交流会 中止 ・7/24 富沢二区資源回収協力	・7/13、26 感染症委員会 ・7/20 相談員部会	・大正琴サークル開始	・7/9 大正琴サークル開始 ・7/21 誕生会・寸劇	・和室整理整頓 ・和室整理整頓	・服装について(外部講師) ・7/9 新人研修フロー ・7/27 DCAT研修(中秋)
8月	・感染症委員会 ・相談員部会 ・介護員部会	・8/10、15、26 感染症委員会 ・8/25 介護員部会 ・8/11 DCAT	・大正琴サークル ・和菓子 ・選択レフ	・8/6、13、20、27 大正琴 ・8/24、25 誕生会・納涼祭 ・8/23 教会	・一般浴槽浴室大掃除 ・玄関清掃 ・オーディオ機器の整理 ・整頓	・7/26 終了 ・7/28 終了	・災害発生時対応について ・9/23 一般職員専用試験
9月	・感染症委員会	・9/9、29 寛解症委員会 ・9/20 カランコエ	・大正琴サークル ・敬老会の開催	・9/3 10、17、24 大正琴 ・9/10 誕生会・大正琴 ・9/10 敬老会	・窓拭き ・事務所内の片付け	・終了 ・随時	・介護福祉士受験者に対する勉強会の開催(中止) ・9/23 ポスター要請書提出(今藤)
10月	・感染症委員会 ・相談員部会 ・介護員部会	・10/8 DCAI ・10/13、28 感染症委員会 ・10/27 介護員部会	・大正琴サークル ・敬老会の開催 ・選択レフ ・防災避難訓練	・10/5、12、19、26 大正琴 ・10/18 誕生会・大正琴 ・10/27 リンゴ持り ・選択訓練未実施	・ホール内の片付け ・事務所内点検(ダイヤ交換準備) ・随時	・随時 ・終了	・介護福祉士受験者に対する勉強会(ワークショップ等) ・10/20 ポスター要請書提出(今藤)
11月	・第2回運営推進会議 ・面接催促	・11/11、25 感染症委員会 ・相談員部会	・大正琴サークル ・リコドリ ・干し柿作り	・11/5、12、19、26 大正琴 ・11/25 誕生会・プリンシア モード作り職員踊り	・ワール ・ホーリー ・大掃除 ・リコドリ ・干し柿作り	・12/11 予定 ・終了	・介護技術について ・12/17 リスクマネジメント研修(今藤)
12月	・12/14 雜巾プロジェクト贈呈 ・明和保育園200枚寄贈 ・12/24 富沢二区資源回収協力	・感染症委員会 ・相談員部会	・12/10、24 感染症委員会 ・12/22 介護員部会	・大正琴サークル ・クリスマス会・忘年会 ・選択レフ	・大掃除訓練 ・クリスマス会 ・忘年会	・終了 ・12/12 終了	・個人情報保護(プライバシー保護) ・12/17 リスクマネジメント研修(今藤)
1月	・地域交流会 (みつき園子)	・富沢二区資源回収協力	・感染症委員会 ・相談員部会 ・介護員部会	・1/6、20、28 感染症委員会 ・1/18 相談員部会 ・1/26 広報委員会	・大正琴サークル ・豆まさき ・選択レフ ・初音 ・みつき園子作り ・新年会	・和室片付け ・随時	・個人情報保護(プライバシー保護) ・1月 ・1/7、14、21、28 大正琴サークル ・1/12、19、26 大正琴サークル ・1/27 誕生会・スコップ三味線、 ・玉鉢
2月			・感染症委員会 ・相談員部会 ・介護員部会	・2/4、14、28 感染症委員会 ・2/21 相談員部会 ・2/24 DCAT ・2/23 介護員部会	・大正琴サークル ・豆まさき ・選択レフ ・2/22 誕生会・大正琴、 ・スコップ三味線、民謡	・未実施 ・随時	・3/7、10、11 DCATサバイバル研修(中秋) ・3/21、24 入職者研修(石頭・中財)
3月			・感染症委員会 ・相談員部会 ・年間事業計画	・3/7 カランコエ ・3/9、23 感染症委員会 ・3/15 相談員部会	・3/4、11、18、25 大正琴 ・3/23 誕生会・大正琴、 ・スコップ三味線 ・3/28 運搬訓練	・未実施 ・随時	・3/17、18、19 新人研修として、必要な研修を行うほかに ・新規プロジェクト3名目:利用者が継続した繩巾を保育園に譲り受けする。 ・外部研修参加の機会を増やす。 ・外部研修参加の機会にする。

令和3年度事業計画

株式会社アーバン・リサーチ

令和3年度 地域密着ケニアホーム「後ノ入」年間事業計画

末崎・平拠点 事業報告



- 地域密着型介護老人福祉施設「つばきの丘」
- 小規模多機能ホーム「つばきの丘」
- 末崎町デイサービスセンター「にぎわい」
- 元気はづらつ「おたすけ」
- 末崎町在宅介護支援センター
- 小規模多機能ホーム「平」
- グループホーム「平」

令和3年度　末崎・平拠点　事業報告

I. 運営方針

1. 各施設・事業所において、利用者一人一人の状態に合わせたケア・サービスを提供し、コロナ禍においても安全と心身のバランスを保ち、安心して利用できる施設・事業所を目指します
2. 利用者本人の意思と人格を尊重し、家族や地域とのつながりを大切にした暮らしの継続を支援します。さらに、福祉活動を通した地域づくりに向け地域と連携を図り、豊かな地域共生社会への発展に貢献します
3. 適切なサービスの提供によって一人世帯や高齢者世帯への介護不安の軽減を図りながら地域の介護予防活動にも率先し、地域にて頼れる施設・事業所を志します
4. 安定的な職員体制を確立し、各種委員会・会議・研修会等を開催して、職員の資質（専門的知識・技術）とチームの実践力の向上を目指します
5. さまざまな災害に対する当事者意識を常に持ち、各施設・事業所の災害対策、職員一人一人の対策を図りながら、地域とのつながりを大切にし、災害からの復興にも取り組める創造力を養う訓練を進めていきます

運営方針についての取り組み・評価

事業所における暮らしの主役は利用者ご本人であるということを忘れずに、利用者それぞれの状態に合わせたケアに向き合い、暮らしを支える一助となることを心がけた。ただし、職員のケアへの向き合いにはバラつきがあったためチーム力としての反映にも影響があり、「報・連・相」のような基本的連携が上手く出来なかつたというような報告も聞かれた。また、地域とは、感染対策の観点から考えていた内容のつながりとはならなかつたが、入所事業所は利用者とその家族ごとに、通所事業所はまずは外に出向くことをつながりとして実践してきた。福祉事業所の相談機関としては、在宅介護支援センターが主な窓口となり介護予防活動も行ってきた。そのことが地域共生社会発展の貢献になるということから、今後は各事業所へとその役割を広げていくことも必要であると主務者間で共有した

拠点内活動としての災害対策への向き合いは、研修や訓練等ほとんど実施出来なかつた

II. 重点目標についての取り組み・評価

1. 「つばきの丘」

(1) 地域密着型介護老人福祉施設「つばきの丘」

重点目標	取り組み・評価
① 常に定員 29 名の入居を目指し、目標稼働率 98%を目指します	① 定員 29 名 ・年間稼働率：97.4% 今年度は、空床ができたあとに次の入居者を決めていたため、目標の稼働率を達成できなかった。4年度は、満床時から申し込みいただいている家族へ定期的に意向を確認し、空床ができたあとにすぐ対応できるよう努めたい
② 住まわれている方々が、身体に負担のない生活を送るための方法論の 1 つとして排泄ケアの見直しを行い、一人ひとりが安眠できる環境作りや日中の活動量の増加に繋がるように努めます	② 個々の排泄サイクルを常に把握しようと努めており、入居者の生活リズムに合わせたパット類の選定を細かく対応できるようになった。半年に 1 度使用パットの経費についても検討を行い、無駄を出さないように努めた
③ 住まわれている方々が毎日健康で食事を楽しめるように、口腔ケアに力を入れます。また、年 2 回の無料歯科健診を実施し、必要な時は早期に治療を行い、いつまでも健康な暮らしを支援します	③ これまで年 2 回の無料歯科検診を行ってきたが、先生（くまみ歯科）より、口腔の状態が良いので、検診を年 1 回へ変更の提案があった。1 日 3 回の口腔ケアがしっかりと根付き、早期治療や健康維持につながった 1 年となった
④ つばき農園を通じて、収穫祭等で住まわれている方々の五感を刺激し、楽しみある生活を送るように支援を行います。また、小規模多機能ホーム「つばきの丘」のご利用者との交流支援も併せて行い、関係づくりに努めます	④ 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、小規模多機能ホーム「つばきの丘」との交流を控えた形となった。小規模「つばきの丘」とどう工夫したら交流できるのかという相談の場を設けながら、4 年度は 1 人でも多くの入居者様が関われるよう取り組みたい
⑤ 面会、外泊、外出等を積極的に行い、馴染みのある地域の方々や家族交流の場を設け、絆を深められるよう環境を	⑤ 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、ご家族様との直接的な面会、外出、外泊ができなかつたが、情報通信設備（タブレ

作ります。また、看取りの時期においては、可能な限り自宅への一時帰宅等を行い、最後まで地域と繋がる生活を支援します	ット）を活用したテレビ電話での面会や、窓越しでの面会でも安心されるご家族様が多かった。また、看取りの時期となった方においても、自宅にて過ごす時間を持つなど、家族の協力を受けながら、気持ちを深める支援が行えた
⑥ 世代間交流の一環として、末崎保育園児を敬老会等へ招き、地域との関係を深めます	⑥ 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、地域との関わりを積極的に行えなかった。事業所だけでなく、拠点事業所や保育園、小中学校のご意見も伺いながら、コロナ禍でもできることを考え可能な範囲で地域との関わりを行っていきたい

(2) 小規模多機能ホーム「つばきの丘」

重点目標	取り組み・評価
① 登録 25 名（満登録）を目指すとともに、目標稼働率 98%を目指します	① 登録定員 25 名 ・年間稼働率：88.7% 今年度は待機者がなく、入院、施設入所への移行等の影響もあり、稼働率の低下に繋がった。今後の対策としては、他居宅等との連絡体制の強化だけでなく、小規模多機能という介護サービス内容を地域の多くの方に知っていただきるために、利用者や家族、地域の方に声かけを行っていきたい
② 登録ご利用者一人ひとりの個別支援の充実として、故郷訪問やドリームアゲインを積極的に行い、更なるご利用者の願いを叶えます	② 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、故郷訪問やドリームアゲインを行う環境、体制が整わず、行えなかつたが、ご利用者一人ひとりとの関わりを大切に、買い物、調理、ドライブ等で個別支援を図ることが出来た
③ つばき農園を通じて、収穫祭等でご利用者の五感を刺激し、樂しみある生活が送れるように支援を行います。また、地域密着型介護老人福祉施設「つ	③ 今年もつばき農園を行い、季節ごとに採れる野菜に直接手に触れて頂き、季節感を感じて頂いた。また、毎年畑の土を提供して頂いている方へ、収穫した野菜を

「ばきの丘」に住まわれている方々との交流支援も併せて行い、関係づくりに努めます	持参しながら、報告を行った。交流支援については、新型コロナウイルス拡大に伴い、希薄となった一年となった
④ 子供たちとお年寄りとの交流が図れるように、年2回末崎中学校生徒のボランティアの受け入れを実施します	④ 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、地域との交流や世代間交流が取りやめとなつたが、末崎中学校から寒中見舞いが届き、そのお礼として、壁紙と手縫いの雑巾を寄付し、コロナ禍でも出来る交流を行う事が出来た

2. 末崎町デイサービスセンター「にぎわい」・「おたすけ」

重点目標	取り組み・評価
「にぎわい」 営業日：月～金曜日 定員 18名 (目標稼働 95%)	「にぎわい」 営業日：月～金曜日 定員 18名 (稼働率：96.3%)
「おたすけ」 営業日：月、火、木 (目標稼働 70%)	「おたすけ」 営業日：月、火、木 定員 15名(4月～7月) (稼働率：21%) ※8月1日より元気はつらつ「おたすけ」に変更 営業日：月、木 定員 10名(8月～3月) (稼働率：46%)
① 居宅介護支援事業所との情報共有をこまめに行い、介護サービスが必要な方を積極的に受け入れ、さらに地域の中で、利用者の暮らししが切れ目なくつながる支援体制を築きます	① 居宅介護支援事業所との連携にて、介護サービス希望者の相談から利用へとつなぐことをスムーズに行えた。また、個々の暮らしに添った利用となるように、さまざまな体制にも応じた。その中には、「にぎわい」と「おたすけ」の利用つながりや、一人暮らしの利用者の生活を支えるための関わりなど、これまでの概念にとらわれない柔軟な支援を皆で共有した
② 行事や作品作りなどを継続しながら外出する機会も多く取り入れます。海や山、畑などの生活に親しんだ場所へは積極的に出向き、地域の暮らしを実感	② 季節を感じる行事、レクリエーション活動に大いに取り組んだ。また、外に出る活動も多く持ち、その機会を活用して、個人の思い出や暮らしへのこだわりなど

<p>し季節を味わえるレクリエーション活動を実施します。またリハビリ的予防活動として、コロナ過を、個別ケアを見直して進めていく機会と捉え、一人一人の状態に応じた歩行目標を立てることや、記憶力を鍛えることなどを取り入れた脳トレーニング等で健康維持を目指していきます</p>	<p>を聞き取り次の関わりへとつなげた。さらに、歩くことの目的や脳トレーニングによる認知症予防など、それぞれの意義を意識した取り組みも行われた。歩行目標は、本人の気持ちと身体状態と一緒に確認しながら定期的に見直しつつ楽しみの一つともしていくことをさらに目指す</p>
<p>③ 地域の保育園、小中学校との新しい「つながり方」として、例えば地域の文化や歴史を意識したメッセージカードの交換など交流方法を模索し、地域の伝統や暮らしも活かした楽しみを実施します</p>	<p>③ 小学校運動会の練習など感染対策を取りながら見学させていただいた。中学校へは卒業式に間に合うようにと、利用者全員で校舎の貼り絵を作成し、お祝いのメッセージとした。また、年賀状や寒中見舞いなどのやり取りも行った</p>
<p>④ 研修会、委員会、部会活動を通して職員の知識や介護技術の信頼性を向上してまいります。さらに職員自身も、楽しみや喜びを得られることが大切であることから、多様な学習を通して自分自身のケアも大切に捉え、心身のバランスを上手く図った社会福祉従事者となることを心掛けます</p>	<p>④ 衛生管理を重点に知識の拡充を図った。研修では介護技術の向上として口腔ケアについて話し合いを重ねた。また、介護従事者としての心構えを持ち続けるために、毎月の目標設定と振り返りを全員で行った。それを今後も継続していくこととして職員間で共有している</p>
<p>⑤ 「にぎわい」・「おたすけ」のそれぞれの特性を活かしながら、地域の中の事業所としてし、多方向から頼られるような基盤整備をさらに進めています</p>	<p>⑤ 事業所の特性を活かし、介護と予防の機能の連携を図りながら、地域の中での個々の生活を支えることができた。「にぎわい」では地域住民の利用希望者が多く、その名のごとく毎日にぎやかに過ごすことが出来た。「おたすけ」との連携もスムーズに運び交流が発展した。また「おたすけ」独自での外出機会も多く持ち、地域への浸透も積極的に図った</p>

※ 令和3年度で予定していた、末崎町デイサービスセンター「にぎわい」の厨戸改築は、資材高騰により金額が折り合わず、設計が見直しとなり、契約に至らなかったことから、次年度（令和4年度）に繰り越すこととする

3. 末崎町在宅介護支援センター

重点目標	取り組み・評価
① 介護予防や閉じこもり防止のための活動を、地域関係機関と連携しつつ継続し、つながりが途絶えないように自宅訪問や電話訪問を強化して、地域に根ざした相談・支援事業所を志します	① 地域の中で、高齢者単独または夫婦のみの世帯という情報を得たときは、気にかけるようにして見守りを続け、何らかの機会に直接に話しができるように地域での役割を続けてきた
② 包括支援センター及び他在宅介護支援センターとの連携や情報交換等を密にし、相談業務が社会福祉全般に対応でき、且つ、地域づくりに向けた支援も実践します	② 世帯構成によって、高齢者福祉だけでなく他の福祉相談も受けることがあり、必要な情報を他の機関と共有し支援につなげている。また、地域の民生委員から相談を受けることも多かった。地域情報を共有し、一緒に訪問する機会も増えた
③ 高齢者を含む地域住民が交流する朝市等を活用して、在宅介護支援センターを出張形式でも行い、多くの機能を図ることで、地域とのつながりの多様性を図ります	③ 朝市を活用した在宅介護支援センターの出張スタイルを続けてきたが、後半はコロナ対策のため朝市そのものが中止となってしまった
④ 地域全体に向けた交流事業や介護予防事業の工夫と実践 ＊地域の悩みを解消していくよう通いの場づくり・つながり作りを支援します。手芸を主な目的とした「おたすけレディース」の活動や、人との交流を働きかけて外出するきっかけづくりとしても活用している「認知症カフェ」の集まり等を続けていきます。 ＊『個人の困りごとは地域の困りごと』を基本理念に、地域の力で地域が守られていくように、そのサポーターの一つとなります	④ 人と人のつながりのため、サロンやカフェという交流活動を在宅介護支援センターの役割の一つとして継続してきた。楽しみにしている方も多く、地域の集まりとして定着してきている。昨年に続き、新型コロナ感染者が増加した時期には中止を余儀なくされたこと也有ったが、地域に向けた活動を続けてきたことで、地域情報を得るためのネットワークも広がった
⑤ 地域の方々が、感染予防を行ながら「つながり」が途切れることなく、お互いの暮らしを気にかけ合い支え合うために地域福祉活動利用手引きを作成し、安	⑤ 在宅介護支援センターとしては「つながり」が途切れないように訪問や電話などの方法を状況に応じて使い分けた。地域に向けた手引きの作成や情報アクセス支

心して集えるような工夫をします。また、ICTの活用など、新たな情報アクセス支援等も模索していきます	援においては、必要性を感じてはいたが、新たな仕組みづくりにつなげることが出来なかった
---	--

4. 地域密着ケアホーム「平」

(1) 小規模多機能ホーム「平」

重点目標	取り組み・評価
① 稼働率98%を目指します	① 年間稼働率：87.6% 体調不良から入院、長期施設へ入所される方もおり、稼働率の低下となった。新規利用者の獲得や稼働率の改善を行っていく為にも、地域への周知を再度図り、町内会との繋がりや声掛けを行っていく。また、居宅などから新規利用や短期利用の相談があった際には、必要なサービスが利用できるように繋げていく
② 家族の介護による負担感（ストレス）を減らし、在宅生活が継続して行えるように支援します	② 新型コロナウイルス関連や家族事情での急な利用相談についても対応し、ご本人、ご家族が安心して、過ごすことが出来るように支援できた
③ 利用者が楽しみながら過ごしていただけるように、月間行事予定表（その季節に応じたレクリエーションやおやつ作り、外出など）作成します。それを毎月の広報に載せ、ご家族にもお知らせします	③ 季節の行事食やおやつをご利用者と一緒に作った。笑った顔や楽しまれている顔、その時その時の表情や雰囲気等を毎月の広報を通じ、ご家族にもお伝えすることが出来た。次年度は利用者と今以上に一緒に取り組めるように、どの部分で一緒に関わってもらえそうか等見直しをし、より計画的に取り組んでいく
④ 外部の作業療法士や理学療法士などと連携し、利用者の自立支援・重度化防止に向けた取り組みを行います	④ 理学療法士と連携し、ご利用者の歩行状態や座位保持、またはご利用者の今出来ている事などについてアドバイスを頂き、介助方法や福祉用具の見直しを行った。ご利用者もより安全に過ごすことが出来、自立支援・重度化防止に取り組んだ。日中はお茶碗拭きや食事・おやつ作

	り、不定期ではあったがプランターの花植え・水やりなどその方に合わせた関わりを行った
⑤ ケアホーム「平」として地域との関わりを積極的に行います	⑤ 新型コロナウイルスの影響から、運営推進会議は書面配布とし、例年通りは行えなかった。敬老会や小学校との行事に関しても、交流は控える形となった。次年度は事業所から小学校やこども園等への働きかけを行い、交流を取り戻していく
⑥ 地域交流スペース「珊瑚島」の活用を促します ＊現在使用している団体(3B 体操クラブ・漁協婦人部料理教室等)の活動継続 ＊地域の方々への周知を行う	⑥ 地域の方に健康体操やおかし作りで活用して頂いた。新型コロナウイルスの流行に伴い、利用回数は減ったが、定期的に利用して頂いた。地域へ出向き、地域交流スペース「珊瑚島」の周知・活用の促しを図っていく

(2) グループホーム「平」

重点目標	取り組み・評価
① 稼働率 98%を目指します	①・年間稼働率：98.7% 安定した稼働になった。今年度は退所される入居者がいたが、次の入居者を決める際にスムーズな入所に結びつかなかつたこともあった。より安定した稼働となるように、今後は申込みをいただいている方々への定期的な意向確認を行っていく。また、決まるまでの間に、短期利用も調整していく
② 利用者それぞれにドリームアゲイン等を通じ、その方の故郷や馴染みの場所を訪ねたり、また今やってみたいことなどを一緒に考え、その方をもう一度知り、寄り添って過ごせるように目指します	② 全員ではないが、新型コロナウイルスの感染対策をしたうえで、ご利用者の誕生日にご家族を事業所に招き、一緒にお祝いし過ごした。ご本人、ご家族ともに喜ばれていたので、次年度も継続していく。また、敬老会の際にはご家族とメッセージカードをやりとりする等、ご家族との時間を考え方取り組んだ

③ 外部の作業療法士や理学療法士などと連携し、利用者の自立支援・重度化防止に向けた取り組みを行います	③ 理学療法士と連携し、ご利用者が今出来ていることを継続できるよう、歩行介助や立位保持などについて意見を頂き、関わりを見直した。また、日中も各ご利用者の生活に合わせ、散歩や買い物、花の水やり、テーブル拭き等を行いながら自立支援・重度化防止に努めた
④ 日々の健康管理、医師・薬剤師との連携を図ります	④ 看護職員を中心に食事・水分の形態、摂取の様子、または便秘の有無などの健康管理に努めた。受診の際には、普段の様子や気になることなど、付き添いまたは文章としても伝え、事業所、ご家族、医療機関と連携を図った。また、体調に変化があった際には、様子を伝える意味でご家族へ連絡を行うように努めた
⑤ ケアホーム「平」としての地域との関わりを積極的に行います	⑤ 新型コロナウイルスの影響から、運営推進会議は書面配布とし、例年通りは行えなかった。敬老会や小学校との行事に関しても、交流は控える形となった。次年度は事業所から小学校やこども園等への働きかけを行い、交流を取り戻していく
⑥ 地域交流スペース「珊瑚島」の活用を促します *現在使用している団体(3B 体操クラブ・漁協婦人部料理教室等)の活動継続 *地域の方々への周知を行う	⑥ 地域の方に健康体操やおかし作りで活用して頂いた。新型コロナウイルスの流行に伴い、利用回数は減ったが、定期的に利用して頂いた。地域へ出向き、地域交流スペース「珊瑚島」の周知・活用の促しを図っていく

III. 会議・委員会構成

1. 会議

(1) 事業所合同会議(各事業所単位)

- ①構成員・・・所長、生活相談員、ケアマネジャー、介護主任、看護職員、栄養士、拠点長、拠点事務員、等
- ②開催日・・・年1回開催

- ③ 内 容・・・(ア) 事業所運営状況（利用者動向、稼働率、待機数等）
の確認
(イ) 事故・感染症・苦情等の発生状況の確認
(ウ) 職員状況の確認
(エ) 問題点・相談事項の協議・検討

(2) 各事業所内会議・ミーティング

- ① 事業所・ユニットミーティング（月1回開催）
- ② ユニットリーダー会議（特養のみ、月1回開催）
- ③ ケアカンファレンス・サービス担当者会議（随時開催）

(3) 運営推進会議 「つばきの丘」・ケアホーム「平」 2か月に1回開催

2. 委員会（各事業所単位） 【委員会構成】

(1) 事故防止対策委員会

【施設長・所長、介護員、看護師、生活相談員、介護支援専門員等】

5月、7月、8月、9月、10月、12月の年6回開催

(2) 身体拘束廃止委員会

【施設長・所長、介護員、看護師、生活相談員、介護支援専門員等】

4月、5月、6月、7月、10月、11月、12月、1月、3月は2回
の年10回開催

(3) 感染症対策委員会

【施設長・所長、医師、看護師、栄養士、介護員、等】

5月、6月、9月、3月の年4回開催

(4) 防災対策委員会

【施設長・所長、生活相談員、介護員、看護師、栄養士等】

5月、7月、9月の年3回開催

(5) 環境整備委員会

【施設長・所長、介護員、看護師、栄養士、調理師、用務員等】

リーダー会議内において随時開催

(6) 行事委員会

【施設長・所長、介護員、生活相談員、栄養士、用務員等】

リーダー会議内において随時開催

(7) 納涼祭（夕涼み会）、敬老会実行委員会

【施設長・所長、生活相談員、栄養士、介護員、調理師、用務員等】

リーダー会議内において隨時開催

IV. 拠点内事業所の共同・連携について

1. 拠点集会の開催

- (1) 合同研修会・勉強会の実施（新型コロナウイルス感染防止の観点から中止）
- (2) 事業所交流会の実施（新型コロナウイルス感染防止の観点から中止）

2. 防災対策・災害時等の協力・連携

- (1) 災害時における協力体制の構築
- (2) 合同避難訓練の実施（新型コロナウイルス感染防止の観点からそれぞれの事業所での開催）

【※詳しい、会議・委員会の実施状況については、年間事業計画（実績）表を参照】

令和3年度末崎・平拠点会議・委員会等の取り組み(実績)

	出城密着介護老人福祉施設「つばきの丘」	小規模多機能ホーム「つばきの丘」	末崎町デイサービスセンター「にぎわい」	ケアホーム「平」・グループホーム「平」
4月	3日：リーダー会議 3日：身体拘束禁止委員会議 25日：身体拘束禁止委員会議(今年度活動計画)	21日：現点主務者会議(事業所運営スケジュール等確認) 26日：事業所ミーティング	13日：年度初めオリエンテーション会議(事業所運営スケジュール等確認) 21日：現点主務者会議(事業所運営スケジュール等確認)	(小規模多機能ホーム「平」・グループホーム「平」)
5月	7日：リーダー会議 13日：つばき会議(今年度活動計画、会費使用方法) 14日：防災対策委員会(今年度活動計画、発電機使用方法) 14日：身体拘束禁止委員会議(活動の方向性と計画) 20日：事故防止委員会(活動面の予防策) 24日：感染症対策委員会(感染症マニュアル、ノロヒト計画)	13日：現点主務者会議(今年度活動計画、会費使用方法) 20日：防災対策委員会(活動の方向性と計画) 24日：感染症対策委員会(感染症マニュアル、ノロヒト計画)	17日：事業所ミーティング・勉強会(業務の見直し・口腔ケアについて) 17日：事業所ミーティング・勉強会(業務の見直し・口腔ケアについて)	21日：現点主務者会議(事業所運営スケジュール等確認) 23日：事業所ミーティング・勉強会(利用者、職員に無理のない介助方法とは) 25日：運営推進会議
6月	10日：リーダー会議 17日：つばき会議(医中毒対策検討) 21日：身体拘束禁止委員会(委員役割分担等)	4日：事業所ミーティング 7日：感染症対策委員会(医中毒対策検討) 21日：身体拘束禁止委員会(委員役割分担等)	29日：事業所ミーティング・勉強会(業務の見直し・にぎわいとおたすけの交流支援を考える) 29日：事業所ミーティング・勉強会(業務の見直し・にぎわいとおたすけの交流支援を考える)	21日：事業所ミーティング・勉強会(身体拘束禁止について)
7月	1日：リーダー会議 5日：つばき会議(ユニット自慢説定) 15日：身体拘束禁止委員会(身体拘束について) 21日：防災対策委員会(備品、防災訓練の確認) 30日：運営推進会議	12日：事業所ミーティング 15日：身体拘束禁止委員会(身体拘束について) 17日：防災対策委員会(備品、防災訓練の確認) 23日：事故防止委員会(活動計画、服薬についての取組み) 30日：運営推進会議	17日：事業所ミーティング・勉強会(業務の見直し・感染症対策について) 17日：事業所ミーティング・勉強会(業務の見直し・感染症対策について)	21日：事業所ミーティング・勉強会(業務の見直し・感染症対策について) 23日：事業所ミーティング・勉強会(業務の見直し・感染症対策について)
8月	5日：リーダー会議 19日：つばき会議 27日：事故防止委員会(服薬事故に関する検討)	18日：事業所ミーティング 27日：事故防止委員会(服薬事故に関する検討)	21日：事業所ミーティング・勉強会(業務の見直し・口腔ケアについて) 30日：運営推進会議	30日：運営推進会議
9月	2日：リーダー会議 5日：感染症対策委員会(ノロウイルス対策の検討) 6日：防災対策委員会(備品、防災訓練について) 12日：事故防止委員会(備品、防災訓練の確認) 24日：事故防止委員会(感情について) 24日：事業所ミーティング	5日：感染症対策委員会(ノロウイルス対策の検討) 22日：防災対策委員会(備品、防災訓練の確認) 24日：事故防止委員会(感情について) 24日：事業所ミーティング	21日：事業所ミーティング・勉強会(業務の見直し・口腔ケアでの歩行目標の設定について) 21日：事業所ミーティング・勉強会(業務の見直し・口腔ケアでの歩行目標の設定について)	21日：事業所ミーティング・勉強会(業務の見直し・口腔ケアでの歩行目標の設定について) 21日：事業所ミーティング・勉強会(業務の見直し・口腔ケアでの歩行目標の設定について)
10月	1日：リーダー会議 11日：つばき会議 19日：身体拘束禁止委員会(介護記録について) 22日：事故防止委員会(介護記録について)	1日：身体拘束禁止委員会(身体拘束について) 15日：身体拘束禁止委員会(地外乗車の歩行報告書、服装について) 22日：事故防止委員会(介護記録について)	15日：身体拘束禁止委員会(身体拘束について) 22日：事故防止委員会(介護記録について)	16日：事業所ミーティング・勉強会(月間目標の振り返りと評定・業務の見直し・口腔訓練の設定について) 16日：事業所ミーティング・勉強会(月間目標の振り返りと評定・業務の見直し・口腔訓練の設定について)
11月	6日：リーダー会議 17日：身体拘束禁止委員会(地外乗車について) 25日：身体拘束禁止委員会(スピーチロックについて)	7日：身体拘束禁止委員会(スピーチロックについて) 25日：身体拘束禁止委員会(スピーチロック研究会の振り返り)	17日：事業所ミーティング・勉強会(月間目標の振り返りと評定・業務の見直し・口腔訓練の設定について) 17日：事業所ミーティング・勉強会(月間目標の振り返りと評定・業務の見直し・口腔訓練の設定について)	17日：事業所ミーティング・勉強会(月間目標の振り返りと評定・業務の見直し・口腔訓練の設定について) 17日：事業所ミーティング・勉強会(月間目標の振り返りと評定・業務の見直し・口腔訓練の設定について)
12月	1日：リーダー会議 12日：つばき会議 25日：身体拘束禁止委員会(スピーチロック研究会の振り返り)	18日：事業所ミーティング	25日：事業所ミーティング・勉強会(月間目標の振り返りと評定・業務の見直し・口腔訓練の設定について) 25日：事業所ミーティング・勉強会(月間目標の振り返りと評定・業務の見直し・口腔訓練の設定について)	24日：事業所ミーティング・勉強会(月間目標の振り返りと評定・業務の見直し・口腔訓練の設定について) 24日：事業所ミーティング・勉強会(月間目標の振り返りと評定・業務の見直し・口腔訓練の設定について)
1月	9日：リーダー会議、つばき会議			
2月	10日：身体拘束禁止委員会(アンガーマネジメント事例研修) 16日：運営推進会議	10日：身体拘束禁止委員会(アンガーマネジメント事例研修) 16日：運営推進会議	10日：身体拘束禁止委員会(アンガーマネジメント事例研修) 14日：防災対策委員会(今年度の振り返り) 16日：運営推進会議	15日：事業所ミーティング・勉強会(月間目標の振り返りと評定・次年度の予定と担当者の決定・介護記録とは何か?) 28日：運営推進会議
3月	24日：身体拘束禁止委員会(アンガーマネジメント研修の振り返り)		24日：身体拘束禁止委員会(アンガーマネジメント研修の振り返り) 25日：事業所ミーティング	24日：身体拘束禁止委員会(アンガーマネジメント研修の振り返り) 25日：事業所ミーティング
備考			●事業所ミーティングの内容は以下の内容を中心とした ①各担当者がから(虐待防止措置、相談業務)、 ②各担当者がから(虐待防止措置、相談業務)、 ③厨房から	●事業所ミーティングの内容は以下の内容を中心とした ①各担当者がから(虐待防止措置、相談業務)、 ②各担当者がから(虐待防止措置、相談業務)、 ③厨房から
その他			※新型コロナ感染症対策のため、運営推進会議も計画していたが、新型コロナ感染症対策のため実施見送りとした。また、合同の選舉副議長も同様の結果となつた。	※新型コロナ感染症対策のため、運営推進会議も計画していたが、新型コロナ感染症対策のため実施見送りとした。また、合同の選舉副議長も同様の結果となつた。

令和3年度 地域密着型介護老人福祉施設「つばきの丘」小規模多機能ホーム「つばきの丘」委員会・研修・行事・環境整備 年間スケジュール

日 標	①各委員会・委員会を除く外の各委員会への参画や職員面談の担当に目次です。	④定期的な点検等を行い、利用者、職員ともに安全でよりやさしい環境を目指す。					
		②実績	③実績	④実績	⑤実績	⑥実績	
4月	①実績 ・各種委員会の販促・要項・年間スケジュールの作成 -ケーブルの作成 -運営協議会(施設内) × 5/1に施設内にて開催 4/9 リーダー会議 4/13 法人認定申請委員会 4/15 つばきの丘会員登録 4/16 法人登記会員登録 4/20 前期費用会員登録 4/21 事業登記会員登録 4/25 身体拘束防止会員登録 4/27, 4/28, 4/29 ニュートラニティ	②実績 ・研修計画立案 -運営指導会議	②実績 ・委員会活動計画書作成 -運営・社内会員登録 -未登入者登録、未入会式 -お花見	③実績 ・定期内検査 -設備内整理	③実績 ・設備・消防設備点検 -設備内検査	④実績 ◆防災ストップゴーラーの工具 -設備内検査(内側)、消防設備・園房設備 ○車両点検・車両点検 ○毎日点検 4/19 エレベーター点検 4/22 洗濯機点検 4/26 ワックスかけ	⑤実績 ◆防災ストップゴーラーの工具 -設備内検査(内側)、消防設備・園房設備 ○車両点検・車両点検 ○毎日点検 4/19 エレベーター点検 4/22 洗濯機点検 4/26 ワックスかけ
5月	①実績 -行政委員会 -運営監査対策委員会 -年次介護士会議委員会 5月 ②実績 -施設改修工事委員会 -防災対策委員会 -身体拘束防止委員会 -相談員会 -運営会議 -小規模事業所行会委員会 -つばきの丘会員登録 -法人認定申請委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	②実績 -施設改修工事委員会 -防災対策委員会 -身体拘束防止委員会 -相談員会 -運営会議 -小規模事業所行会委員会 -つばきの丘会員登録 -法人認定申請委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	③実績 -職員健康診断 -施設的ケア研究会 -定期会議 -5/17 人事考課委員会	③実績 -定期会議 -施設内へ運搬、苗植え -5/31 大運動会(三面桜)	④実績 -定期会議 -施設内整備 -車両整備 -車両整備点検 -車両整備点検	⑤実績 -定期会議 -施設内整備 -車両整備 -車両整備点検 -車両整備点検	⑥実績 ○場所により ○車両(施設用車)
6月	①実績 -安全管理会議 -年次介護士会議委員会 -運営監査対策委員会 -相談員会 -行政委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	②実績 -定期会議 -施設改修工事委員会 -防災対策委員会 -身体拘束防止委員会 -相談員会 -運営会議 -小規模事業所行会委員会 -つばきの丘会員登録 -法人認定申請委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	③実績 -定期会議 -施設改修工事委員会 -防災対策委員会 -身体拘束防止委員会 -相談員会 -運営会議 -小規模事業所行会委員会 -つばきの丘会員登録 -法人認定申請委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	④実績 -定期会議 -施設改修工事委員会 -防災対策委員会 -身体拘束防止委員会 -相談員会 -運営会議 -小規模事業所行会委員会 -つばきの丘会員登録 -法人認定申請委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	⑤実績 -定期会議 -施設改修工事委員会 -防災対策委員会 -身体拘束防止委員会 -相談員会 -運営会議 -小規模事業所行会委員会 -つばきの丘会員登録 -法人認定申請委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	⑥実績 ○場所により ○車両(施設用車)	○場所により ○車両(施設用車)
7月	①実績 -安全管理会議 -年次介護士会議委員会 -運営監査対策委員会 -相談員会 -行政委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	②実績 -定期会議 -施設改修工事委員会 -防災対策委員会 -身体拘束防止委員会 -相談員会 -運営会議 -小規模事業所行会委員会 -つばきの丘会員登録 -法人認定申請委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	③実績 -定期会議 -施設改修工事委員会 -防災対策委員会 -身体拘束防止委員会 -相談員会 -運営会議 -小規模事業所行会委員会 -つばきの丘会員登録 -法人認定申請委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	④実績 -定期会議 -施設改修工事委員会 -防災対策委員会 -身体拘束防止委員会 -相談員会 -運営会議 -小規模事業所行会委員会 -つばきの丘会員登録 -法人認定申請委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	⑤実績 -定期会議 -施設改修工事委員会 -防災対策委員会 -身体拘束防止委員会 -相談員会 -運営会議 -小規模事業所行会委員会 -つばきの丘会員登録 -法人認定申請委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	○場所により ○車両(施設用車)	○場所により ○車両(施設用車)
8月	①実績 -安全管理会議 -年次介護士会議委員会 -運営監査対策委員会 -相談員会 -行政委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	②実績 -定期会議 -施設改修工事委員会 -防災対策委員会 -身体拘束防止委員会 -相談員会 -運営会議 -小規模事業所行会委員会 -つばきの丘会員登録 -法人認定申請委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	③実績 -定期会議 -施設改修工事委員会 -防災対策委員会 -身体拘束防止委員会 -相談員会 -運営会議 -小規模事業所行会委員会 -つばきの丘会員登録 -法人認定申請委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	④実績 -定期会議 -施設改修工事委員会 -防災対策委員会 -身体拘束防止委員会 -相談員会 -運営会議 -小規模事業所行会委員会 -つばきの丘会員登録 -法人認定申請委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	⑤実績 -定期会議 -施設改修工事委員会 -防災対策委員会 -身体拘束防止委員会 -相談員会 -運営会議 -小規模事業所行会委員会 -つばきの丘会員登録 -法人認定申請委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	○場所により ○車両(施設用車)	○場所により ○車両(施設用車)
9月	①実績 -安全管理会議 -年次介護士会議委員会 -運営監査対策委員会 -相談員会 -行政委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	②実績 -定期会議 -施設改修工事委員会 -防災対策委員会 -身体拘束防止委員会 -相談員会 -運営会議 -小規模事業所行会委員会 -つばきの丘会員登録 -法人認定申請委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	③実績 -定期会議 -施設改修工事委員会 -防災対策委員会 -身体拘束防止委員会 -相談員会 -運営会議 -小規模事業所行会委員会 -つばきの丘会員登録 -法人認定申請委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	④実績 -定期会議 -施設改修工事委員会 -防災対策委員会 -身体拘束防止委員会 -相談員会 -運営会議 -小規模事業所行会委員会 -つばきの丘会員登録 -法人認定申請委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	⑤実績 -定期会議 -施設改修工事委員会 -防災対策委員会 -身体拘束防止委員会 -相談員会 -運営会議 -小規模事業所行会委員会 -つばきの丘会員登録 -法人認定申請委員会 -運営会議 -5/23, 5/26, 5/29 ニュートラニティ	○場所により ○車両(施設用車)	○場所により ○車両(施設用車)

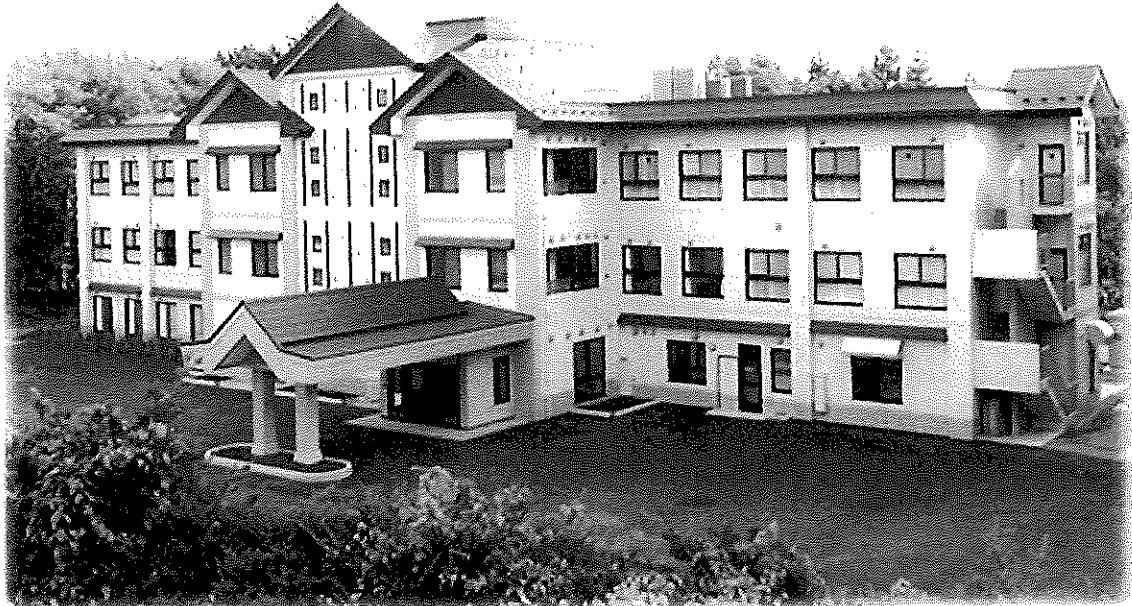
令和3年度 未踏町ディサイバースセンターアート「おたすけ」年間事業計画

地場住民、家族、その地域振興などの連携を意識していくことでの地域とのつながりを絶続していく		安全で心地良いと認めたサービス環境を提供する		手筋を尽されたる、利用者個々に合わせたサービス提供や研修、ミーティングを通じて、職員の介護専門技術の向上を図る	
計画		実績		計画	
4月	・保育園、小学校、中学校入学者への出席 ・音楽祭法 ・お花見会 ・老人クラブへの挨拶	・音楽祭法社会参加 （日音楽祭法会場にて入場式にて参加、会場内各会場実施）	・バスハイク・誕生日会 ・カレンダーや作品づくり ・学習的な頭の体操 ・回摺擦法時間の共有 ・個別ケースカンファレンス	・年度初めオリエンテーション、 業務改善会議などによる勉強会 ・誕生日会 ・拠点・事業所内各種委員会活動	13日：ミーティング
5月	・小学校、中学校運動会（完結確認見学） ・音楽祭法 ・墨石鬼が城まつり	3.4日：墨石鬼が城 19日：墨石鬼が城 20日：墨石鬼が城	6日：自動車アシスト点検 17日：墨石鬼が城 24日：墨石鬼が城	・業務改善ミーティングによる勉強会 （墨石鬼が城の危険箇所の見直し等） ・拠点・事業所内各種委員会活動	入職者研修会名参加
6月	・音楽祭法 ・おはなしこりん	29日：音楽祭法	2日：净化槽排水管理 本丸から	・業務改善ミーティングによる勉強会 （墨石鬼が城の危険箇所の見直し等） ・拠点・事業所内各種委員会活動	29日：ミーティング
7月	・音楽祭法 ・七夕イベント ・中学生との交流（ボランティア受入）	26日：音楽祭法 29日：夏まつり	12日：净化槽排水管理 排水用具点検 算出	・業務改善ミーティングによる勉強会 （墨石鬼が城の危険箇所の見直し等） ・拠点・事業所内各種委員会活動	21日：ミーティング
8月	・音楽祭法 ・流しそうめん大会	27日：音楽祭法	12月：音楽祭法 12月：音楽祭法	・業務改善ミーティングによる勉強会 （個人情報、プライバシーの保護について） ・拠点・事業所内各種委員会活動	21日：ミーティング
9月	・音楽祭法 ・末崎角板金への参加 ・板金会（老人クラブとの交流）	10日：音楽祭法 20日：音楽祭法 30日：音楽祭法	12月：音楽祭法 12月：音楽祭法	・業務改善ミーティングによる勉強会 （個人情報、プライバシーの保護について） ・拠点・事業所内各種委員会活動	21日：ミーティング
10月	・音楽祭法 ・私の誕生日（墨石大聖堂） ・茅崎小学校との交流（学習発表会総練習見学）	22日：音楽祭法 9日：選足・音会 30日：音楽祭法	11月：音楽祭法 11月：音楽祭法	・業務改善ミーティングによる勉強会 （個人情報、プライバシーの保護について） ・拠点・事業所内各種委員会活動	15日：ミーティング 口頭ア知恵会 会
11月	・音楽祭法 ・茅崎文化祭見学 ・中学校文化祭見学 ・体育団体との交流 ・餅つき大会	11月：音楽祭法 11月：音楽祭法	11月：音楽祭法 11月：音楽祭法	・業務改善ミーティングによる勉強会 （個人情報、プライバシーの保護について） ・拠点・事業所内各種委員会活動	15日：ミーティング 口頭ア知恵会 会
12月	・音楽祭法 ・おはなしこりん ・クリスマスお祭り ・餅つき大会	23日：地図ランチアート講習 21日：音楽祭法 24日：音楽祭法	12月：音楽祭法 12月：音楽祭法 15日：音楽祭法	・業務改善ミーティングによる勉強会 （個人情報、プライバシーの保護について） ・拠点・事業所内各種委員会活動	21日：ミーティング
1月	・音楽祭法 ・節分	・バスハイク ・カレンダーや作品づくり ・学習的な頭の体操 ・回摺擦法時間の共有 ・個別ケースカンファレンス	・バスハイク ・カレンダーや作品づくり ・学習的な頭の体操 ・回摺擦法時間の共有 ・個別ケースカンファレンス	・業務改善ミーティングによる勉強会 （個人情報、プライバシーの保護について） ・拠点・事業所内各種委員会活動	15日/22日：ミーティング
2月	・音楽祭法	・バスハイク ・おひなさま	・バスハイク ・カレンダーや作品づくり ・学習的な頭の体操 ・回摺擦法時間の共有 ・個別ケースカンファレンス	・業務改善ミーティングによる勉強会 （個人情報、プライバシーの保護について） ・拠点・事業所内各種委員会活動	15日：ミーティング
3月				定期的な介護支援マニュアルの見直しの実施。	

令和3年度（地域密着ケアホーム「平」）年間スケジュール

①安全・安定した事業所づくり		②定期的な環境整備		③委員会・部会・事業所内外の研修を通したスキルアップ		④地域との交流・連携を通し、暮らしの充実を図る	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画
4月	・年間計画・マネジメントの確認 ・委員会・部会の設置 ・花見	○ ○○○	・事業所設備点検（防災、医療、修繕箇所） ・タイヤ交換 ・珊瑚島清掃	○ ○○○	・事業所ミーティング ・事故防止対策委員会 ※DAT委員会、感染症対策委員会 ※職員研修（入職者対象）	○ ○○○	・地域体操教室 ・移動図書館 翌月以降に延期
5月	・小学女子運動会見学 ・端午の節句・母の日	×	・事業所設備点検（防災、医療、修繕箇所） ・珊瑚島清掃	○ ○○○	・事業所ミーティング ・身体拘束対策委員会 ※DAT委員会、感染症対策委員会 ※職員研修（入職者対象）	○ ○○○	・地域体操教室 ・移動図書館 運営推進会議（第1回）
6月	・花植え ・父の日イベント ・遠距離訓練（夜間火災想定）	○ ○○○	・事業所設備点検（防災、医療、修繕箇所） ・エアコンメンテナンス ・珊瑚島清掃	○ ○○○	・事業所ミーティング ・防火想定避難訓練 ※危険品対策委員会、介護員部会、厨部会 DAT委員会	○ ○○○	・地域体操教室 ・移動図書館 翌月以降に延期
7月	・七夕 ・花火大会実行委員会	○ ○○○	・事業所設備点検（防災、医療、修繕箇所） ・珊瑚島清掃 ・翌月実施予定	○ ○○○	・事業所ミーティング ・事業所研究会（小規模部会） ・危険品対策委員会研修（水害時想定移動訓練）	○ ○○○	・地域体操教室 ・移動図書館 運営推進会議（第2回） 翌月実施予定
8月	・夏祭り・縁日イベント ・敬老会実行委員会	○ ○○○	・事業所設備点検（防災、医療、修繕箇所） ・珊瑚島清掃 ・草取り・草刈り ※法面工事	○ ○○○	・事業所ミーティング ・身体拘束対策委員会 ※感染症委員会、DAT委員会 ・事業所研究会（チームワークについて） ・事業部会、介護員部会、DCA委員会	○ ○○○	・地域体操教室 ・移動図書館 翌月に延期 お中元
9月	・敬老会 ・花植え	○ ○○○	・事業所設備点検（防災、医療、修繕箇所） ・珊瑚島清掃 ・草面点檢	○ ○○○	・事業所ミーティング ・身体拘束対策委員会 ※感染症委員会、ケアマダ部会、DAT委員会 ・ガラクノコ工芸品販売会、フットケア研修、リスマネシメント研修	○ ○○○	・地域体操教室 ・移動図書館 ×（自演）
10月	・秋刀魚焼き ・花植え	○ ○○○	・事業所設備点検（防災、医療、修繕箇所） ・珊瑚島清掃	○ ○○○	・事業所ミーティング ・火災想定避難訓練 ※リードケア、DCA、感染症委員会、厨部会 ・介護員部会	○ ○○○	・地域体操教室 ・移動図書館 ○（緊急時対応）
11月	・リンゴ狩り ・遠距離訓練（日中火災想定） ※干し柿つくり、収穫物つくり	×	・事業所設備点検（防災、医療、修繕箇所） ・タイヤ交換 ※井戸戻り除去	○ ○○○	・事業所ミーティング ・事故防止対策委員会 ※リードケア、感染症委員会、厨部会 ・介護員部会	○ ○○○	・地域体操教室 ・移動図書館 ○（記録について） 翌月以降に延期 ○（第3回）
12月	・クリスマスイベント ※忘年会・年越しイベント	○ ○○○	・事業所設備点検（防災、医療、修繕箇所） ・外道凍結防止実施 ・事業所内大掃除 ・珊瑚島清掃	○ ○○○	・事業所ミーティング ・事業所研究会（身体拘束対策委員会） ※リードケア、リーダー会議、フットケア委員会 ・感染症委員会、リスクマネジメント研修会、介護員部会、全体会	○ ○○○	・地域体操教室 ・移動図書館 運営推進会議（第4回） ※（第4回）
1月	・お正月・みすき団子作り ※物語ツアーワーク	○ ○○○	・事業所設備点検（防災、医療、修繕箇所） ・珊瑚島清掃	○ ○○○	・事業所ミーティング ・事業所研究会（介護員部会） ※感染症委員会、リードケア研修会、フットケア委員会 ・感染症委員会、リードケア研修会、介護員部会	○ ○○○	・地域体操教室 ・移動図書館 運営推進会議（第5回） ○（第5回）
2月	・節分・豆まき	○ ○○○	・事業所設備点検（防災、医療、修繕箇所） ・淨化槽清掃 ※消防設備点検	○ ○○○	・事業所ミーティング ・身体拘束対策委員会 ※感染症委員会、DCA委員会、介護員部会 ・感染症委員会、リードケア研修会	○ ○○○	・地域体操教室 ・移動図書館 運営推進会議（第5回） 延期
3月	・みなまつり ・今年度の振り返り	○ ○○○	・事業所設備点検（防災、医療、修繕箇所） ・珊瑚島清掃 ・今年度の振り返り	○ ○○○	・事業所ミーティング ・今年度想定避難訓練 ※DCA委員会、厨部会、カラランコエ委員会 ※避難訓練	○ ○○○	・地域体操教室 ・移動図書館 運営推進会議（第6回）
	備考		◆車検	令和6年3月11日 令和4年3月14日			

陸前高田拠点 事業報告



- 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」
- 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」短期入所生活介護
- グループホーム「氷上山」

令和3年度 陸前高田拠点 事業報告

I. 運営の方針

入所者及び利用者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、その人らしさ、当たり前の生活を支え、地域の子供たちからお年寄りまで互いに協力し合い、入居者及び利用者、職員とともに大切な仲間として暮らしを支え合いながら、地域との結びつきが継続されるよう事業を運営していく

運営方針についての取り組み・評価

コロナ感染予防から地域住民の方々と交流するような機会は持てなかつたが、事業所に所縁がある方をボランティアとして受け入れ、クラブ活動として機能訓練を兼ねた楽しみの提供を支援していただいたことで、利用者の生活の質の向上を図ることにつながった。事業所内に限られたがカフェの開催や利用者が調理する機会を設けることで、利用者の知識や経験を近くで感じ教わることが出来た

感染予防に配慮しながらの面会や日常の様子を伝えるための便り、馴染のお店へ行くなど利用者が家族、地域と疎遠にならないように取り組んだ。しかし、感染予防を図りながらどこまでを受け入れるか事業所として判断に戸惑うこともあり、実際には運営推進会議の開催も書面開催が中心となり、工夫して積極的に地域に出向いていくことが出来なかつた

II. 重点目標についての取り組み・評価

1. 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」

重点目標	取り組み・評価
①稼働率を達成し安定した定員を確保する 定員 29名 (目標稼働率 : 98%)	①入所者の入院や利用中止において安定した稼働の維持を目標に、生活相談員が空床短期利用の促進や入所判定会議による新規入所者の決定等に努め目標を達成できた ・年間稼働率 : 98.1%
②入所されている方々の急な体調不良時にも適切な処置を受けながら最後まで安心して生活が送れるよう施設での看取りの実現を目指し、医療法人希望会との連携の確保による緊急時の適切な対応、看取りの実践に向け、実践している事業所からの情報収集、意見交換等行う	②施設での看取り実現に関しては、医療法人希望会の医師や事務局と意見交換を行うも体制を確保するに至らなかつたため、今後も検討を進めながら実施を目指していく。体調不良時の適切な対応としては希望会の医師をはじめかかりつけ医と連携を図り、急変時の対応についても事業所内で勉強会を開催し確認を行つた

<p>③入所されている方々への憩いの場として地域交流スペース「なごみの広場」を開設した「なごみカフェ」を定期開催し、入居されている方々と地域の交流の場として、縫物や編み物等の作品作りを行うことで生きがいや楽しみごとを提供する。また、一人ひとりの生活が充実したものとなるように、医療法人希望会の理学療法士との連携をさらに強化し、買い物、食事作り、おやつ作り、片付け等、日常生活の中での動作の実践を習慣的に継続して行うことでそれぞれの活躍の場を作り、日常生活動作の向上と維持を目指し支援します（生活機能向上連携加算の算定）</p>	<p>③コロナウイルス感染防止策を取りながら、交流スペースを使用し概ね月に1回の手作りおやつの提供を中心としたカフェを開催した。給食委員会によるリクエスト給食の取り組みで、各ユニットからリクエストを募り海苔巻きやおはぎ、サンドイッチ等を入居者が参加し手作りすることを楽しむことができた。特に男性利用者が海苔巻きづくりに参加され上手く作ることが出来た時に、表情から本人も達成感や喜びを感じられたようだった。また、医療法人希望会の理学療法士の訪問では、専門的なアドバイスをいただきながら、生活リハビリとして畠の活用や作品作り等を活用し日常生活の活性化と充実を目指し取り組んだ</p>
<p>④地域の子どもたちからお年寄りまで、入居されている方々との世代間交流が活発に行われるよう、納涼祭や敬老会を開催し、多世代交流が図れるよう取り組みを行う。地域ボランティアの積極的な受け入れ、地域住民へ向けた広報誌の作成を実施する</p>	<p>④コロナウイルス感染予防対策による制限で地域等との交流は図れなかった。ご家族向けのお便りの作成はできたが、地域向けの広報誌は思うように作成、配布することができなかつたため、今後も委員会等で検討し取り組んでいく</p>
<p>⑤人材育成、職員の技術向上及びモチベーションの向上、維持を目的とした研修会の開催、当事者の会が運営する集いの会、スローショッピング等への積極的な参加により、入所されている方への良質なケア、家族への適切なサービス提供への相談が適切に行えるよう取り組む</p>	<p>⑤スローショッピングはコロナウイルス感染対策を図りながら、頻繁にとはいかなかったが参加することが出来た。内部研修により職員の技術向上やモチベーション向上を図るよう努めた。急変時の適切な対応の習得と夜勤職員の不安軽減のための研修会をはじめ、連携している理学療法士によるリハビリの研修、入居者や家族への対応の適切な姿勢に関して接遇の研修会を行った。しかし、一つの研修を複数回実施することが難しかつたため職員全員の知識や技術の向上にはつながらなかつた。職員全員が研修を受けられる組み立て方を工夫していく</p>
<p>⑥入所されている方々が心身に負担のない生活を送るために、環境面の見直し、改修等を行いながら利用者本位の生活（好きな時間に入眠</p>	<p>⑥入所者の皆さんのが体に負担が少なく安心して入浴できるように、介護ロボット導入支援補助金制度を利用し、リフト付きシャワーキャリーを設置した。</p>

し、起床する、好きな時間に入浴することが出来るための設備等)環境作り、一人ひとりと向き合う時間の確保(フットケア研究事業への協力)の実践を行い生活の質の向上を目指す	入居者本人が望む時間の入浴を実践することに関しては対応できておらず課題が残るため、業務改善の視点からも見直しを試み、今後、利用者の意向を汲みながら実現に向けて取り組んでいく。フットケア研究事業では、入居者1人ひとりとじっくり向き合いながら、少しでも健康的な足の状態に近づけ生活の質も上がるよう継続し取り組むことが出来た
--	---

2. 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」短期入所生活介護

重点目標	取り組み・評価
①目標稼働率を達成し安定した定員を確保する 定員 10名 (目標稼働率: 90%)	① 安定した稼働率の維持を目指し、生活相談員が、新規申込者の相談や、待機者の状況を常に把握し適切に入所者を受け入れられるよう努めたが、目標稼働率の達成はできなかった ・年間稼働率: 89.5%
②利用者1人ひとり慣れ親しんだ生活習慣が継続できるよう、利用者の憩いの場として地域交流スペース「なごみの広場」を開設した「なごみカフェ」を定期的に開催し、利用されている方々の交流の場として提供していく。また、安全で健康な生活が提供出るよう本人を取り巻く各関係機関と情報を共有し適切な計画の作成と実践を確立する	③令和2年11月に新規利用された方の意識消失後、救急搬送したがお亡くなりになるということがあり、医師の死亡診断が窒息ということと、救急搬送までの対応が遅く問題があったとしてご家族様より苦情の申し立てがあった。ご家族への状況説明等真摯に対応したが責任を求められ、損害賠償請求に至った。代理人として弁護士を立て保険会社等を交えて対応し、令和4年2月に示談が成立した。職員にも再発防止のため報告と急変時の対応に関する研修を行っている
③利用者が不安なく安心して生活を送ることができるよう、食事作り、おやつ作り、片付け等一緒にすることでそれぞれが活躍する場をつくり笑顔で過ごせる環境造りと関わりを工夫する	④職員各々が利用者1人ひとりに気を配り、向き合いながら利用者と共に快適な空間の提供と維持に努めた。ドライブや手作りおやつ等の楽しみごとによる関わりも工夫している
⑤家族の介護負担の軽減を実現していくため、当事者の会が運営する集いの会、スローショッピング等への積極的参加により家族介護による利用者の在宅生活が継続して行われるよう支援してい	④相談員が中心となり、家族の不安や負担軽減を図ることで家族による利用者の在宅生活の継続が行えるよう取り組んだ。人が集う場所への外出はコロナ感染予防のため行わなかつたが、ドライブに出かけたり、施設の行事に

く	参加するといったレク活動において利用者同士の交流を図り、なじみの関係を築くことで継続した利用に繋がるよう工夫した
⑤良質なケアサービスが提供できるよう各種研修会への参加及び先進的な取り組みを行っている事業所への視察等積極的な取り組みを促し職員の知識、技術及び意欲の向上を図る	⑤コロナウイルス感染対策として外部研修や視察といった研修は行えなかった。知識や技術の向上を目的とした内部研修会を企画し取り組んだ。特に利用者の急変時の対応や接遇など研修会を開催し確認を行った。研修により職員間の情報共有やリスク管理について学んだが、まだ十分にケアに反映されていない。具体的に実践できるようなシステム作りを構築していく

3. グループホーム「氷上山」

重点目標	取り組み・評価
① 安定した定員を確保する 定員9名 (目標稼働率:98%)	① 入所希望者の意向と合わず入所決定まで時間を要したが、併設のショートステイと連携し入所者を決定することが出来た。安定した稼働率の維持については、特に待機者状況の把握に努め、スムーズに入所者を決定するようこれまで以上に取り組んでいく ・年間稼働率:97.7%
② 利用者それぞれの生活習慣、慣れ親しんだ生活を考慮し、故郷訪問、自宅への外泊等暮らしの継続性を重視したケア方針を本人及び家族とともに共有する	② コロナウイルスの影響で外出や外泊、面会等が制限され、ホームのお便りで日常生活の様子を報告、受診時の対応等が家族との交流の中心となった。地域との関わりも希薄な傾向となつたが、ドライブに出かける、馴染の美容室へ行くなど継続できることを実施した
③ 「なごみカフェ」や畑を活用し手芸やおやつ作り、園芸等を実施し、足浴等で心地よい時間を確保する。それらの活動を通して入所者一人ひとりと向き合い生活の質の向上を図る	③ 畑で育てた野菜を収穫し調理して食べるまでをバーベキューなどで季節ごとに味わうことができた。また、「なごみカフェ」はコロナウイルスの感染対策を図りながら参加している。カフェの手作りおやつやフットケアを通して日常とは違う雰囲気や心地よさを楽しむことができた
④ 医療法人希望会に所属する理学療法士と連携し日課や役割、楽しみごと等において生活リハビリ	④ 医療法人希望会に所属する理学療法士のアドバイスを取り入れ、食事やおやつ作り、家事等の役割を日常的に行

を実践し日常生活動作の維持・向上を図る	うことで生活の中で機能維持や向上を目指し取り組んだ
⑤ 認知症つどいの会及び夏祭りや文化祭など地域行事への積極的な参加とともに、地域住民に向けた広報誌を作成し配布することで事業所の周知と情報の発信や共有を図る	⑤ 世界アルツハイマーの記念イベントで認知症の人と家族の会と交流を図ったり、スローショッピングにも参加している。地域向けの広報誌は思うように作成、配布することができなかつたため、今後も委員会等で検討し取り組んでいく
⑥ 適切なサービスが提供できるよう各種研修会への参加や研修会の開催において職員の知識及び技術の向上を図る。また、職員が確かな目標を持ってケアを行うことでモチベーションの維持・向上を図る（地域密着型サービス協会実践報告会での発表を目標とした取り組み）	⑥ 外部の研修会への参加はコロナウイルス感染防止のため控えたが、委員会では接遇、急変時の対応等の研修に参加することで知識・技術向上に努めた。ミーティングを活用し認知症について学び認知症ケアの質の向上を図った。職員のケアに関する向き合い方や技術に違いがあるため、チームワークに課題はあるが、一人ひとりの考え方を受け止め、すり合わせながら同じ目標を持ち実践し、少しずつ成功体験を積み重ねることで自信につながるよう取り組んでいく

III. 各種会議の開催

- (1) 運営推進会議（年6回開催）
- (2) ユニットリーダー会議（月1回開催）
- (3) 各ユニットミーティング（月1回開催）
- (4) ケアカンファレンス（毎月及び適宜開催）
- (5) 各種委員会の会議（各種委員会ごと定期開催）
- (6) その他

IV. 各種委員会の設置

- (1) 感染症対策委員会
構成（協力医師、看護、介護、栄養士、生活相談員等）
5月、6月、7月、12月、10月、1月、2月の年7回開催
- (2) 身体拘束廃止委員会
構成（協力医師、施設長、看護、介護、生活相談員等）
5月、10月の年2回開催
- (3) 事故防止委員会
構成（施設長、看護、介護等）
5月、1月、3月の年3回開催

- (4) 行事委員会
構成（介護、栄養士、調理師、生活相談員等）
1月他、フロアミーティング等で隨時開催
- (5) 研修委員会
構成（看護、介護、栄養士、生活相談員等）
4月、6月、1月の年3回開催
- (6) 環境整備委員会
構成（介護、看護、栄養士、調理師、用務員等）
12月他、フロアミーティング等で隨時開催
- (7) 防災委員会
構成（施設長、生活相談員、介護等）
6月他、フロアミーティング等で隨時開催
- (8) 特別委員会・実行委員会
 - ①運営推進委員会
構成（施設長、GH所長、生活相談員）
隨時開催
 - ②入所判定委員会
構成（協力医師、施設長、生活相談員、第三者外部委員）
隨時開催
 - ③納涼祭実行委員会、敬老会実行委員会
8月9月に開催
 - ④その他

【※詳しい、会議・委員会の実施状況については、年間事業計画（実績）表を参照】

令和3年度（地域密着型介護老人福祉施設「産前高田」）年間事業計画

① 安全、安定した事業所づくり					
② 家族及び地域との連携を図りながら協力体制を確立する		③利用者が活動の場を持ち生きがいを確保することが出来る			
	計画	実績	計画	実績	計画
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・事務整理（マニュアル等の整理） ・事業所内整理整顿 ・各委員会の設置（感染対策委員会・情報対策委員会・事故対策委員会・レク委員会等） 	<ul style="list-style-type: none"> 4/1 人職式・辞令交付式 4/9 DCAT委員会 4/13、27 感染症委員会 4/19 ひまわりプロジェクト委員会 4/20 相談点検会議 4/21 運営委員部会・両部会 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所、地域での防災対策委員会の設置 ・事業所内防災計画の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 4/28 新型コロナワクチン接種について希望者正病院に打ち合わせ 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間行事計画の作成 ・事業所内同花見会 ・なごみカフェ開催 ・バスハイク
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・各種委員会年間計画の後 ・各会員会・レク委員会の開催 ・研修委員会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 5/10、24 ひまわりプロジェクト委員会 5/11 DCAT委員会 5/12 リビングについてミニーティング 5/17 搬点検会員勉強会 5/18 相談部会 5/20 運営会議 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の開催 ・家族アンケート調査 ・搬運・介護インセンティブ受入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議の書面開催 ・「フルーンシップ」受け入れはコロナウイルス感染予防のため受け入らないし ・5/18、19、20 新型コロナワクチン接種 	<ul style="list-style-type: none"> ・三味線の会の開催 ・なごみカフェ開催 ・園芸
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症委員会の開催（マニュアルに基づいた検討会） ・避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> 6/7 理事会 6/11 DCAT委員会 6/14 工調べータ一点検、環境整備委員会 6/16 外灯用電源工事 6/17 リース車両点検 6/18 通常会議 6/22 感染症委員会 6/24 許諾委員会、理事会 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民合同による壁離 ・訓練の開催 ・衣替えを文書にて家族に依頼 ・衣替えの依頼（家族） ・納涼祭実行委員会の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営訓練は翌月に延期 ・衣替えを文書にて家族に依頼 ・随時 	<ul style="list-style-type: none"> ・なごみカフェの開催 ・園芸
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束禁止委員会の開催 ・事業所内設備点検（非常用発電機・燃料・点検及び補充を含む） 	<ul style="list-style-type: none"> 7/7 電気保安協会点検 7/10 感染症委員会 7/16 相談員部会、結核検診 7/21 通常会議、廊下会議 7/30 寄託金支給式 感染症委員会、DCAT委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の開催 ・敬老会実行委員会の設置 ・運営訓練会議の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・なごみカフェの開催 ・園芸 	<ul style="list-style-type: none"> ・なごみカフェの開催 ・園芸
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の整理整顿 ・法令順守を基本とした整備、施設整備をすすめる 	<ul style="list-style-type: none"> 7/23 ひまわりプロジェクト 8/10、13、15 法人感染症委員会 8/18 通常会議 8/23 理事会 8/27 消防設備点検 8/31 許諾会議 	<ul style="list-style-type: none"> ・納涼祭の開催 ・地域ボランティアの受け入れ ・高校生インターンシップの受け入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染防止のため外部への受け入れを行わなかった ・体操のハベキュー大会 ・納涼祭実行委員会 ・小・中生徒との交流会 ・なごみカフェの開催 ・随時 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種委員会の開催 ・各ユニットミーティング ・事業所内研修会の開催 ・行財委員会 ・リハビリ ・アバッセ高田にてスロー ・シヨンブング（特需利用者） ・家庭菜園作物取扱
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・防火設備点検 	<ul style="list-style-type: none"> 9/30～3階特浴装置のための改修工事開始 工調べータ一点検 施設設備点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議のための改修会議の開催 ・敬老会の開催 ・小・中学校生徒のボランティアの受け入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議書面開催 ・コロナウイルス感染防止のため外部からの受け入れを行わなかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員実務研修参観（向かけた勉強会の開催試験等） ・各ユニットミーティング ・事業所内研修会の開催 ・文化祭に向けた作品作り ・9/30なごみカフェ ・9/29 障流祭及び敬老会の振り返り（実行委員会） ・なごみカフェの開催

令和3年度（地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」）年間事業計画

10月	外部評価 ・各種委員会の設置 ・感染症対策委員会の開催 (マニュアルに基づいた検討会)	10/13 歯科検診 10/14 ニュットリフト付きシャワーキャリー設置 10/13、28 法人感染症委員会 10/14 評議会 ・事業所内設備点検 (非常用発電機燃料点検及 非常用発電機燃料点検)	・小・中文化祭への参加 ・文化祭に向けたの作品作り ・バスハイク ・なごみカフェの開催 ・ユニットマッチ	10/4～10/15 職場体験受入れ ・文化祭に向けたの作品作り ・バスハイク ・なごみカフェの開催 ・ユニットマッチ	・毎週火曜日11:00 手芸クラブ 10/6、27 プットケア 10/12 行事委員会 10/28 選挙期日前提投票	・職員個人個人による研修 計画の自己評価及び見直し ・各種委員会ミーティング ・事業所内研修会の開催	10/7 身体拘束防止委員会 10/10 総食委員会 10/13 ショートスティミーティング 10/20 Cユニットミーティング 10/30 感染症委員会
	・書類整理 ・ヒヤリハット検討会	11/1 家族会 11/11 法人感染症委員会 11/17 車両タイプ交換 11/18 地点事務勉強会 11/30 理事会	・運営推進会議の開催 ・地域住民会による避難訓練の開催 ・介護の日(高田一中生がローンチデイ活動)	・干し物作り ・さんま祭り ・誕生日会	・GΗ干し柿作り ・ショートステイドライブ ・毎週火曜日11:00 手芸クラブ 11/11 行事委員会 11/12 なごみカフェ 11/23 プットケア	・各種委員会の開催 ・各ユニットミーティング ・事業所内研修会の開催	11/1 Aユニットミーティング 11/4 防暑ミーティング 11/5 ショートスティミーティング 11/29 Cユニットミーティング 11/30 GHミーティング
	情報公表調査 ・事業所内設備点検 ・施設内清掃	12/6 エレベーター点検 12/8 理事会 12/10 法人感染症委員会 12/13 カランコエ 12/14 地点事務勉強会 12/15 運営会議 12/16 評議委員会 12/21 リース車両点検 12/22 全体会 12/24 法人感染症委員会 12/29 仕事納式	・家族会及び忘年会の開催 ・正月点検	・クリスマス会 ・正月飾りつけ準備 ・年末大掃除 ・なごみカフェの開催	・毎週火曜日11:00 手芸クラブ 12/6、12/22 プットケア 12/16 移動図書館 12/19 なごみカフェ	・介護福祉会議試験に向けた勉強会の開催(模試等) ・各種委員会の開催 ・各ユニットミーティング ・事業所内研修会の開催	12/14 行事委員会 12/15 ポジショニング研修会 12/17 リスクマネジメント研修会 12/17 リードマーチ会議 12/20 Aユニットミーティング 12/20 障害整備委員会 12/21 感染症委員会 12/21 Bユニットミーティング 12/28 GHミーティング
	11月	11/1 家族会 11/11 法人感染症委員会 11/17 車両タイプ交換 11/18 地点事務勉強会 11/30 理事会	・運営推進会議の開催 ・地域住民会による避難訓練の開催 ・介護の日(高田一中生がローンチデイ活動)	・干し物作り ・さんま祭り ・誕生日会	・GΗ干し柿作り ・ショートステイドライブ ・毎週火曜日11:00 手芸クラブ 12/16 なごみカフェ 12/19 なごみカフェ	・介護福祉会議試験に向けた勉強会の開催(模試等) ・各種委員会の開催 ・各ユニットミーティング ・事業所内研修会の開催	12/14 行事委員会 12/15 ポジショニング研修会 12/17 リスクマネジメント研修会 12/17 リードマーチ会議 12/20 Aユニットミーティング 12/20 障害整備委員会 12/21 感染症委員会 12/21 Bユニットミーティング 12/28 GHミーティング
	12月	12/6 エレベーター点検 12/8 理事会 12/10 法人感染症委員会 12/13 カランコエ 12/14 地点事務勉強会 12/15 運営会議 12/16 評議委員会 12/21 リース車両点検 12/22 全体会 12/24 法人感染症委員会 12/29 仕事納式	・家族会及び忘年会の開催 ・正月点検	・クリスマス会 ・正月飾りつけ準備 ・年末大掃除 ・なごみカフェの開催	・毎週火曜日11:00 手芸クラブ 12/6、12/22 プットケア 12/16 移動図書館 12/19 なごみカフェ	・介護福祉会議試験に向けた勉強会の開催(模試等) ・各種委員会の開催 ・各ユニットミーティング ・事業所内研修会の開催	12/14 行事委員会 12/15 ポジショニング研修会 12/17 リスクマネジメント研修会 12/17 リードマーチ会議 12/20 Aユニットミーティング 12/20 障害整備委員会 12/21 感染症委員会 12/21 Bユニットミーティング 12/28 GHミーティング
	1月	1/6、19、28 法人感染症委員会 1/12 電気保安協会 1/13 点検 1/19 事務勉強会 運営会議	・外部評価報告 ・情報公表結果報告 ・事業所内設備点検 (非常用発電機燃料点検及 び補充貯蔵)	・運営性会議の開催 ・正月点検 1/12 電気保安協会 1/13 点検 1/19 事務勉強会 運営会議	・毎週火曜日11:00 手芸クラブ 1/12、25 プットケア 1/14 なごみカフェ 1/20 移動図書館	・各種委員会の開催 ・各ユニットミーティング ・事業所内研修会の開催	1/7 事務防正委員会 1/10 Cユニットミーティング 1/11 行事委員会 1/18 感染症委員会 1/21 リードマーチ会議 1/24 障害整備委員会
	2月	2/16、19、28 法人感染症委員会 2/7 軽リフト車両修理 2/14、28 法人感染症委員会 2/17 ノーミニ消防設備整備点検、運営会議、廊房給湯器修理 2/18 清潔衛生法点検	・情報の公表調査調査 ・感染拡大のため延期(調査日未 2/7) ・軽リフト車両修理 ・ノーミニ消防設備整備点検、運 営会議、廊房給湯器修理 ・清潔衛生法点検	・運営性会議の開催 ・正月点検 1/17～2/4 支援学校生徒離場 体験受入れ(新型コロナ感染が 拡大し予防のため途中で中止) 1/17、19、20 職場体験受入れ ・GΗ家庭会の開催	・毎週火曜日11:00 手芸クラブ 2/1～2/4 支援学校生徒離場 体験受入れ(新型コロナ感染が 拡大し予防のため途中で中止) 2/17、18、9、10 利用者・ 職員3回目新型コロナワクチン接種	・研修計画自己評価 ・介護福祉会議試験に向けた(ボランティア受 入れなし) 2/11 プットケア	2/7 ジョーダーミーティング 2/11 感染症委員会 2/12 GΗミーティング 2/22 GHミーティング
	3月	3/4 出納調査 3/7 カランコエ委員会 3/8 人所押定会議 3/9 エレベーター点検 3/10 DCA訓練 3/11 車両2台点検 3/22 地点事務勉強会 3/30 夜間想定避難訓練	※個別ケアプランは毎月プロセスを考慮し実施する ※毎月スタッフミーティング等開催する	3/17 新入職員懇親会	・ひな祭り ・なごみカフェの開催	・各種委員会の開催 ・各ユニットミーティング ・事業所内研修会の開催	3/9 バイキング(昼食) 3/17 移動図書館
							※個人計画に基づいた勉強会を開催し、職員会議を開いて ※利用状況に応じて随時参加し交流を図つてい る